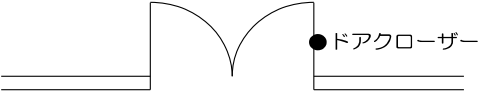


■建具の符号と図面表示	
符 号	図 面 表 示
建具の種類 建具番号	

■建具の種類と略号

略 号	種 類	略 号	種 類	略 号	種 類
SD	鋼製扉（戸）	SJ	紙張り障子	SH	シャッター
FSD	防火扉（戸）	SF	三方枠	FSH	防火シャッター
KSD	遮煙防火扉（戸）(CAS認定品)	SW	鋼製窓	KSH	防火防煙シャッター
AD	アルミ製扉（戸）	AW	アルミ製窓	LSH	軽量シャッター
SSD	ステンレス製扉（戸）	SSW	ステンレス製窓	OD	オーバーヘッドドア
TGD	強化ガラス扉（戸）	PW	樹脂製窓	CW	カーテンウォール
SWD	鋼製枠木製扉（戸）	WW	木製窓		
PWD	樹脂製枠木製扉（戸）	SG	鋼製ガラリ		
WD	木製扉（戸）	AG	アルミ製ガラリ		
LSD	軽量鋼製扉（戸）	SSG	ステンレス製ガラリ		
F	ふすま	WG	木製ガラリ		
WF	戸ぶすま				

■ガラスの種類と略号

略 号	種 類	略 号	種 類	略 号	種 類
FLG	フロート板ガラス	HG	熱線吸収板ガラス	GB	ガラスブロック
FG	型板ガラス	RG	熱線反射ガラス		
TG	強化ガラス	PG	複層ガラス		
FWG	網入・線入型板ガラス	LG	合わせガラス		
PWG	網入・線入板ガラス	HTG	耐熱強化ガラス		
HWG	熱線吸収網入・線入板ガラス	HRG	耐熱ガラス（強化ガラス以外）		
HSG	倍強度ガラス	PbG	鉛ガラス	(Low-E)	低放射ガラスを示す

■塗装の種類と略号

略 号	種 類	略 号	種 類	略 号	種 類
SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	1-UC	1液形油変性ポリウレタンワニス塗り	WP	木材保護塗料塗り
FE	フタル酸樹脂エナメル塗り	2-UC	2液形ポリウレタンワニス塗り	CL	クリヤラッカー塗り
B-AE	熱硬化形アクリル樹脂エナメル塗り	2-ULC	2液形ポリウレタンクリヤラッカー塗り	OS	オイルステイン塗り
B-UE	熱硬化形1液ウレタン樹脂エナメル塗り	DP 1級	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り	LE	ラッカーエナメル塗り
B-FUE1	熱硬化形ふっ素樹脂エナメル塗り	DP 2級	アクリルシリコン樹脂エナメル塗り		
B-FUE2	熱可塑性ふっ素樹脂エナメル塗り	DP 3級	2液形ポリウレタンエナメル塗り		

■法規制の略号

略 号	種 類	略 号	種 類	略 号	種 類
特防	特定防火設備 防火設備	常閉 ヒ 煙 熱 熱煙	常時閉鎖式 温度ヒューズ連動 煙感知器連動 熱感知器連動 熱煙複合式感知器連動	進 非 排	非常口進入口 非常用進入口に代る開口 排煙扉（窓）

■共通略号

略 号	種 類	略 号	種 類	略 号	種 類
S SUS AL W	鋼 ステンレス アルミ 木	PAT SAT	完全エアタイト セミエアタイト		

■建具共通事項 下記の●印の事項を適用する。

共 通	●製作、施工に先立ち施工図を作成する。 ●FIX窓等の結露水対策は、排水孔により外部へ排出するか、十分な容量を確保した結露水受けを設ける。 ●トップライトは、結露水対策を施し排水機構を設ける。また踏抜き防止策として、人が乗らないようにステッカー等で警告表示する。 ●外部に面するガラリには、雨水の吹込みに対し、風除け、水返し等の処置を施す。 ●自動扉及び引戸は、引残し等の指詰め防止策を施す。 ●開き戸及び引戸の戸当り部には、径11mm程度のクロロプレンゴム等を取り付ける。 ●クリープ等による変形防止のため、連窓サッシ、及び片引きサッシには、方立上端に緩衝材を挿入する。 ●底のない外部扉で、外壁面と同面のは、上枠に水切りを設ける。（要求水準） ●雨掛りとなる部分に取り付ける扉は、雨水・風の侵入を防ぐため外開きとし、建具と枠との隙間よりの漏水、風を防ぐため気密材を取り付ける。 ●外部回りの建具の下枠取付け部分のコンクリート形状は、水返しを考慮した断面とする。 ●防水層と取り合う部分は、防水層受け用のフラッシングを設け、枠及びくつずりは防水工事に先行して取り付ける。 ●外部に面する下端ガラス溝の水抜き孔の径は8mm以上とする。 ●外部に複層ガラス、合わせガラス及び網入り板ガラスを用いる場合は、水抜き孔を3か所以上設ける。 ●引違い窓の召合せ部の縦かまちの下端は、結露水排出対策として、30°以上の勾配でカットしてふたをつけるか、結露水受け用部品を取り付ける。 ●外部回りの扉の支持金物は、丁番又はフロアヒンジを原則とする。ただし、丁番を使用する場合、丁番切欠き部回りに不定形シーリング材を施す。 ・フロアヒンジを風除室・エントランス等で雨掛りとなる部位や水洗いを行う部位等、防水層がある部分に採用する場合は、防浸形のステンレス製ケースとする。 ●ダクトが接続されるガラリはチャンバーボックス付きとし、室内側に結露防止材を施す。 ・耐震スリットに接して設置する建具は、地震時に破損しない固定方法とする。 ・塩害対策に必要な地域は、屋外に面する仕上げ部材の塩害防止処置を行う。 ●防火戸に用いるガラス留め材やバックアップ材などの補助材料は、認定の仕様による。 ●外部に面する戸はドアクローザー及びあおり止めを設けること。（要求水準）
鋼 製 扉	●一般鋼製建具は特記なき限り両面フラッシュ戸とする。 ●外部及び外気に面する建具はS A Tとし、四方枠はクロロプレンゴム入り、戸枠上部に水切板（枠からの出寸法3 0 mm、 S U S 3 0 4 厚さ1.5mm以上）を取り付ける。 ●鋼製建具枠部の防錆性能を向上させるため、縦枠の下部高さ300mm内外をステンレス鋼板とする場合は、建具リストによる。（要求水準） ●外部に面する扉の支持金物はステンレス製とする。 ●遮音扉、気密扉、特大型扉の支持金物は、その重量に見合うものとする。 ●機械室等の遮音扉は特記なき限りP A Tとし、ロックウール入り扉（8 0 k g / m³）、グレモン締りとする。 ●外部に面する鋼製扉はロックウール充填とする。（要求水準）
ス テ ン レ ス 製 扉	●角出し曲げで、切込み後の板厚が0.75mm以下の場合は、裏板を用いて補強する。 ●外部に面する扉の召合せ部にはモヘア等、三方枠にはクロロプレンゴム入りの水返しを設ける。
防 火 扉	●ステンレス建具は手垢防止対策を施す。（要求水準） ●常閉型防火戸のドアクローザーはストップなしとする。 ●常閉型防火戸の両開き及び親子開きの扉には閉鎖順位調整器を取り付け、召合せ部はBタイプとする。
シ ャ ッ タ ー	●通常操作しない内部の防火及び防煙専用シャッターのスラットは、溶融亜鉛めつき鋼板ののままとし、塗装しない。 ●ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板又は座板のカバー及びスイッチボックス類のふたはステンレス鋼板とする。 ●連動閉鎖式シャッターは手動閉鎖装置（ワンタッチ式）を設ける。 ●シャッター開閉ボックスは特記なき限り(● 取付け壁面と同色焼付塗装 ・ ステンレスHL仕上)とする。 ●内部シャッターにおける、まぐさや座板等の塗装の有無は、建具リストによる。 ●安全装置は製造所の規格による。 ●障害物検知装置付とすること。（要求水準）
建 具 金 物	●ドアクローザーは原則として、扉の室内側に取り付ける。（要求水準） ・外部の開き窓、縦軸回転窓等では、開放動作時に自動的に所定位置に固定できる機構を有する金物とする。また、操作時にアームが室内側に突き出ないものとする。 ●ドアクローザーは居室は隠蔽型、非居室は露出型とすること。（要求水準） ●複層ガラスに網入りガラスを使用する場合は、原則網入りガラスを外部側へ設置する。
そ の 他	

竹中工務店	建築士法第二十条に基づく設計者の表示 須賀定邦 一級建築士登録 第298316号	作 成 23.06.30	承 認 大平 須賀			名 称 守山市新庁舎車庫棟整備工事	設 計 NO 4230261	図 面 NO
		発 行	主担当 片瀬 利行	担 当	製 図	建具共通仕様 (1)		301 -1

●共通事項（扉）					
■扉金物の略号					
略 号	種 類	略 号	種 類	略 号	種 類
箱	シリンダー箱錠	押	押棒・押板	D C	ドアクローザー
本モ	本締り付きモノロック	掘	掘込把手	D C ス	ドアクローザーストップ付
モ	シリンダーモノロック	引	引手	D C ヒ	ドアクローザーヒューズ付
本	本締り錠	ケ	ケースハンドル錠	D C コ	ドアクローザーコンシールド付
鎌	鎌錠	グ	グレモン錠	D C 丁	ヒンジクローザー（丁番形）
非	非常錠	パ	パニックオープン機構	D C ピ	ヒンジクローザー（ピボット形）
点	点検口錠				
表	表示錠	丁	丁番	A S	アームストッパー
空	空錠	ピ	ピボットヒンジ	落	上げ落し（フランス落し）
電	電気錠（シリンダー錠）	フ	フロアヒンジ	当	戸当り
		オ	オートヒンジ	順	閉鎖順位調整器
ク	クレセント	軸	軸吊りヒンジ		
握	握玉	ラ	ラバトリーヒンジ		
レ	レバーハンドル	ス	スプリングヒンジ		

■扉金物の種類					
建具表に「共」とある場合は、下記による。					
開 閉 方 式	錠	握玉・把手類	支持金物	その他の金物	
片開き	鋼製外部 鋼製内部 木製 防火戸	箱 同上 同上 同上	レ 同上 同上 同上	丁 ピ 同上 同上	D C ス D C ス 当 D C ス 当 D C ヒ又D C 当
両開き	鋼製内外部 木製 防火戸	片開きと同じ 片開きと同じ 片開きと同じ	片開きと同じ 片開きと同じ 片開きと同じ	片開きと同じ 片開きと同じ 片開きと同じ	D C ス 当 落 D C ス 当 落 D C 両側 落 順（必要な場合のみ）
埋込型防火戸			掘	オ	レリーズ
点検口		点		軸	

■扉の略号及び符号					
欄名称	略 号 及 び 符 号				欄名称
枠形状	内 部	A	B	C	D
		E	F	G	
		H	I	J	K
	外 部	P	Q	R	S
くつずり形状		A	B	C	D
		E	F	G	H
	ガ ラ リ 形 状	A	B	C	D
		E	F	G	H

■扉金物の材質・仕上			
品 名	材 質	仕 上	程 度
錠			
握玉			
レバーハンドル			
押 板・押 棒			
把 手			
マスターキー	*要（ * 3本 ・ ）	系統（・ 系統）	・不要
グランドマスターキー	・要（ * 3本 ・ ）	系統（・ 系統）	系統） *不要
逆マスターキー	・要（ * 3本 ・ ）	系統（・ 系統）	*不要
握玉のバックセット	mm≧ mm	防災建具の電源	（・100V・200V・_____）とする。

扉「備考」欄は、下記該当項目がある場合に記入。
① 遮音性（T-1～T-4） ② 気密性（PAT、SAT） ③ 充填材の材質・比重 ④ 煙感知器連動装置の制御方式
⑤ 自動ドアの開閉機構および感知方式 ⑥ 警備保障用配線 ⑦ 電 気 錠 ⑧ 木製建具の材料、形状、仕上げ、工法
⑨ 集合住宅用住戸玄関扉の耐風圧性、気密性、水密性、断熱性、耐震性 ⑩ 枠立ち上がり部分をステンレスにする場合の材質、仕上、立ち上がり寸法

株式会社 竹中工務店	須賀定邦 一級建築士登録 第298316号	作 成	承 認
		23.06.30	
		発 行	主担当 片瀬

●共通事項（窓）					
■窓金物の種類					
特記なき限り下記による。金物欄にA又はBの表示がある場合はそれぞれ下記のA仕様、B仕様による。					
開閉方式	支持金物類		締り金物類		その他の金物
	A仕様	B仕様	A仕様	B仕様	
引違い	戸車	起倒式戸車	クレセント	連動締りハンドル	脱落防止金物 戸当り
片引き バイパス 内倒し 外倒し	戸車	起倒式戸車	クレセント	連動締りハンドル	戸当り 引手
突出し	隠し丁番		トップラッチ		アーム フック棒
すべり出し	ヒンジ		カムラッチ		アーム
縦軸回転 縦すべり出し	ヒンジ		ハンドル	連動締りハンドル	角度調整器 下り止めローラー
横軸回転	ヒンジ		ハンドル	連動締りハンドル	角度調整器
軸移動反転	スライドヒンジ		連動締りハンドル		角度調整器 下り止めローラー
開き	丁番		ハンドル		角度調整器 下り止めローラー
ドレーキップ	特殊ヒンジ		連動締りハンドル		アーム
同面片引き	特殊戸車		連動締りハンドル		戸当り
排煙 高窓	内倒し 外倒し 突出し	隠し丁番		排煙ラッチ	ステイダンパー フック棒

■窓の略号および符号	
欄名称	略式及び符号
枠まわり形状	縦枠 A B C D 縦枠（シャッターレール底板付） A B C D E 下枠 A B C D E F
グレイジング	S R－1 1成分形シリコン系シーリング S R－2 2成分形シリコン系シーリング C R クロロプレンビード P S－2 2成分形ポリサルファイド系シーリング V 軟質塩化ビニル製ビード
ガラリ形状	A 横型 B 横型 C 縦型 D
グレイジング寸法	・熱線反射ガラス、高遮へい性能熱線反射ガラス幅7mm以上 ・複層ガラス幅5mm（1枚のガラス厚さが8mm以上の場合幅7mm以上）
ガ ラ リ	・外部に面するガラリのタイプは右記による。 A：一般ガラリ B：ダクト接続ガラリ C：換気扇付ガラリ
シャッターの電源	（・100V・200V・_____）とする。

窓建具表に「共」とある場合は、下記による。
グレイジング ・（内部）1成分形もしくは2成分形シリコン系シーリング（SR－1、SR－2）
・（外部）1成分形もしくは2成分形シリコン系シーリング（SR－1、SR－2）
網 戸 ・網の材質 _____（網戸枠の材質、仕上は枠と同一とする。）
・開閉方式は片引きとする。

窓「備考」欄は、下記該当項目がある場合に記入。
① オペレータ装置を使用する排煙高窓は「備考」欄に S を記入し、下記項目の略号を併記。
・取付形式 A 露出式 B 操作部隠ぺい式 C 完全隠ぺい式
・操作方法 1 回転ハンドル開閉式 2 手動ワンタッチ開放＋回転ハンドル閉鎖式 3 電動ワンタッチ開閉式
・その他 イ 煙感知器連動 ロ 遠隔操作 ハ 作動警報
② 耐風圧性 ③ 水密性 ④ 気密性（PAT、SAT）
⑥ アルミ製建具の新型の指定 ⑦ ブラインド内蔵サッシ等の仕様 ⑧ 換気小窓 ⑨ 遮音性（T-1～T-4）
⑩ シャッターの種別、仕様 ⑪ 警備保障用配線 ⑫ ガラスフィルムの仕様 ⑬ 雨戸の仕様 ⑭ 耐震スリット表示

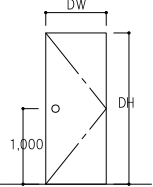
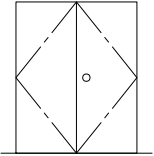
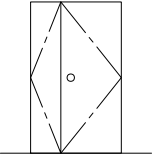
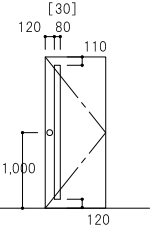
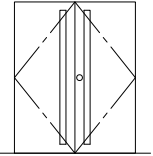
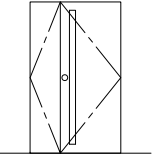
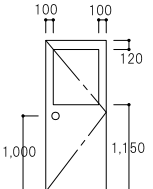
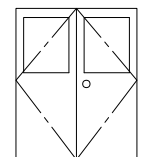
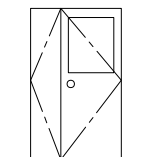
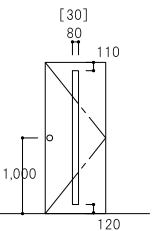
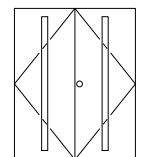
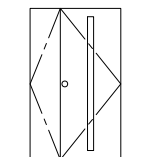
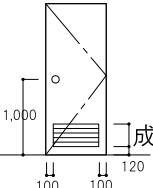
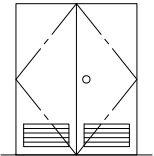
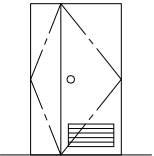
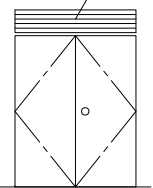
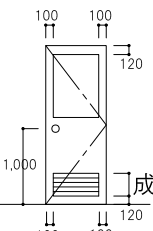
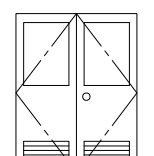
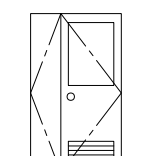
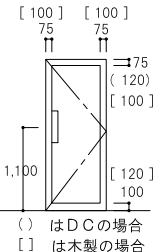
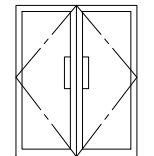
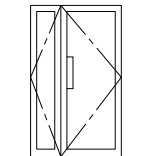


竹中工務店	須賀定邦 一級建築士登録 第298316号	作 成	承 認			名 称	設 計 NO	図 面 NO
		23.06.30	大平 須賀					
		発 行	主担当	担 当	製 図			
			片瀬 利行			建具共通仕様（2）		301-2

建具共通仕様（2）

301-2

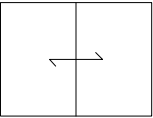
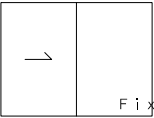
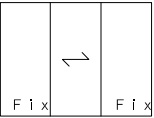
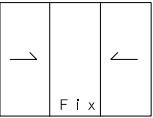
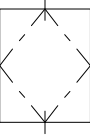
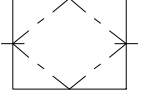
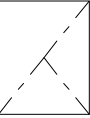
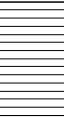
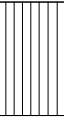
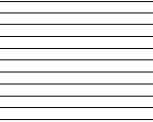
■建具形式（扉）

1 A 	1 B 	1 C 	7 A 	7 B 	7 C 	1 3 A
2 A 	2 B 	2 C 	8 A 	8 B 	8 C 	1 4 A
3 A 	3 B 	3 C 	9 A 	9 B	9 A	1 5 A
4 A 	4 B 	4 C 	1 0 A	1 0 B	1 0 C	1 6 A
5 A 	5 B 	5 C 	1 1 A	1 1 B	1 1 C	1 7 A
6 A  点検口	6 B	6 C	1 2 A	1 2 B	1 2 C	1 8 A



竹中工務店	須賀定邦 一級建築士登録 第298316号	作 成 23.06.30	承 認 大平 須賀		名 称 守山市新庁舎車庫棟整備工事	設 計 NO 4230261	図 面 NO
		発 行	主担当 片瀬 利行	担 当 製 図			301-3

■建具形式（窓）

1 A  引違い	1 B  片引き	1 C  バイパス 1	1 D  バイパス 2	1 E  はめ殺し	1 F	7 A
2 A  開き	2 B  内倒し	2 C  外倒し	2 D  突出し	2 E  すべり出し	2 F	8 A
3 A  縦軸回転	3 B  横軸回転	3 C  縦すべり出し	3 D  軸移動反転	3 E  ドレーキップ	3 F	9 A
4 A	4 B	4 C	4 D	4 E	4 F	1 0 A
5 A  横型ガラリ	5 B  縦型ガラリ	5 C	5 D	5 E	5 F	1 1 A
6 A  シャッター	6 B	6 C	6 D	6 E	6 F	1 2 A



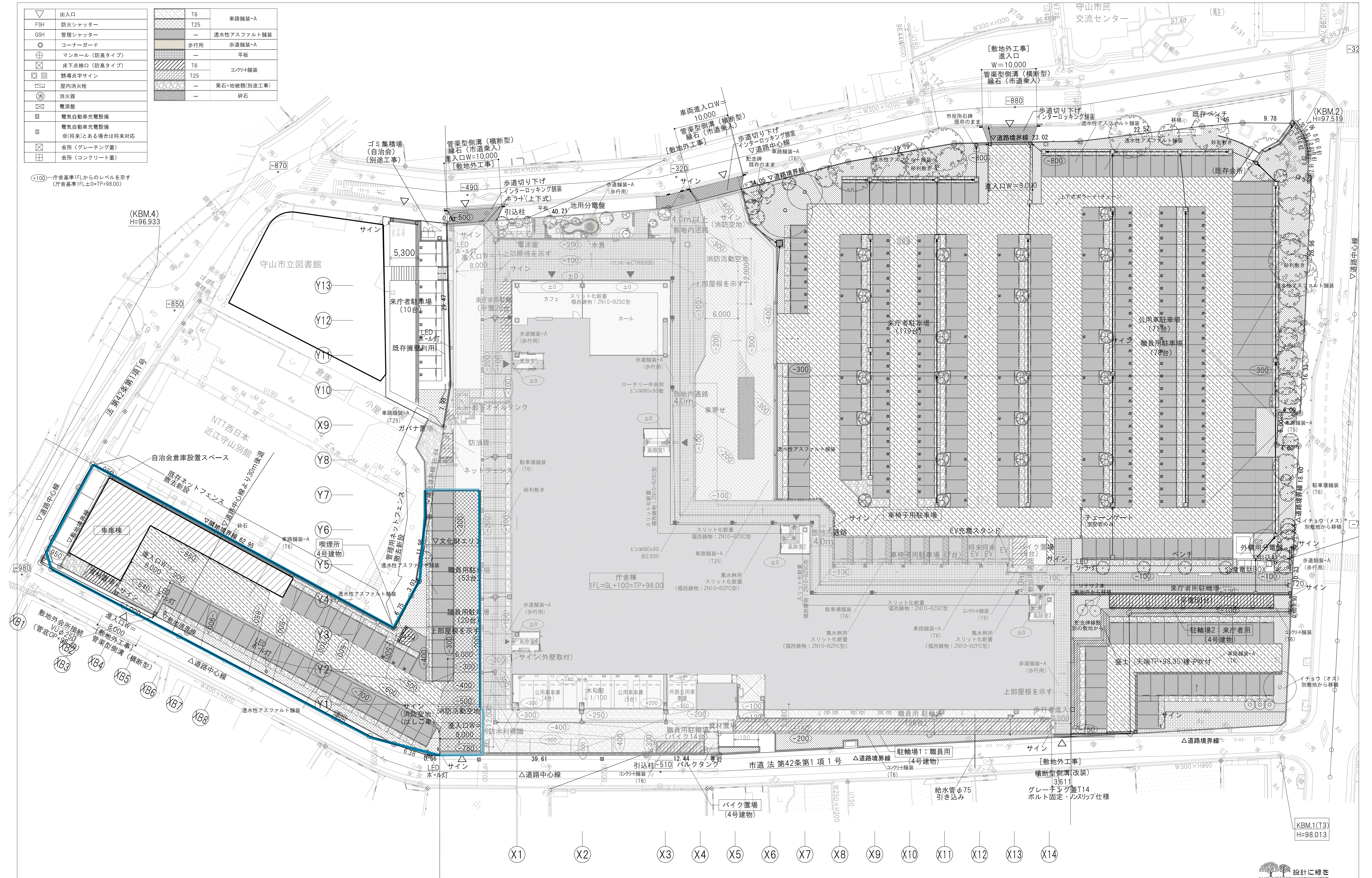
■竹中工務店	須賀定邦 一級建築士登録 第298316号	作 成 23.06.30	承 認 大平 須賀		名 称 守山市新庁舎車庫棟整備工事	設 計 NO 4230261	図 面 NO 301-4
		発 行	主担当 片瀬 利行	担 当	製 図	建具共通仕様（4）	

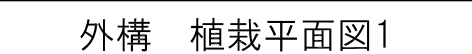
設計に緑を

株式会社 竹中工務店 須賀定邦 一級建築士登録 第298316号	建築士法第二十条に基づく設計者の表示	作 成 23.06.30	承 認 大平 須賀			名 称 守山市新庁舎車庫棟整備工事	設 計 NO 4230261	図 面 NO 302
		発 行	主 担 当 片瀬 利行	担 当	製 図	建具リスト（扉）（1）		

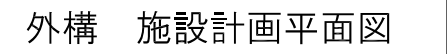
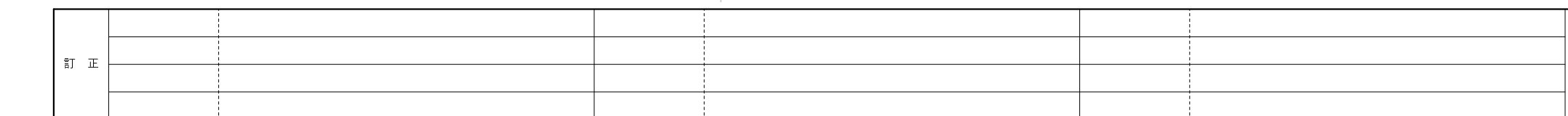
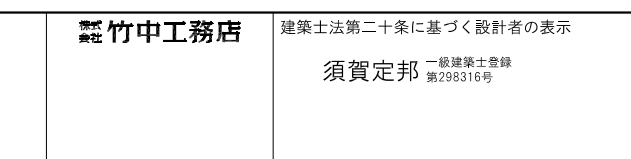
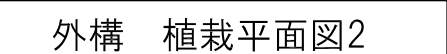
	T6	車路舗装-A
	T25	
	—	透水性アスファルト舗装
	歩行用	歩道舗装-A
	—	平板
	T6	コンクリート舗装
	T25	
	—	栗石+地被類(別途工事)
	—	砕石

(+100)…庁舎基準1FLからのレベルを示す
(庁舎基準1FL±0=TP+98.00)





既存木	既存木 剪定	基本剪定、施記、既存樹全数			
-----	--------	---------------	--	--	--

[illegible]

作成 23.06.30	承認 大平 須賀	名称 守山市新庁舎車庫棟整備工事		設計 NO 4230261	図番 NO 402
発行	主図面 片瀬 利行	担当	製図 屋外工事詳細図2 縮尺 A1 1:600 A3 1:1200		

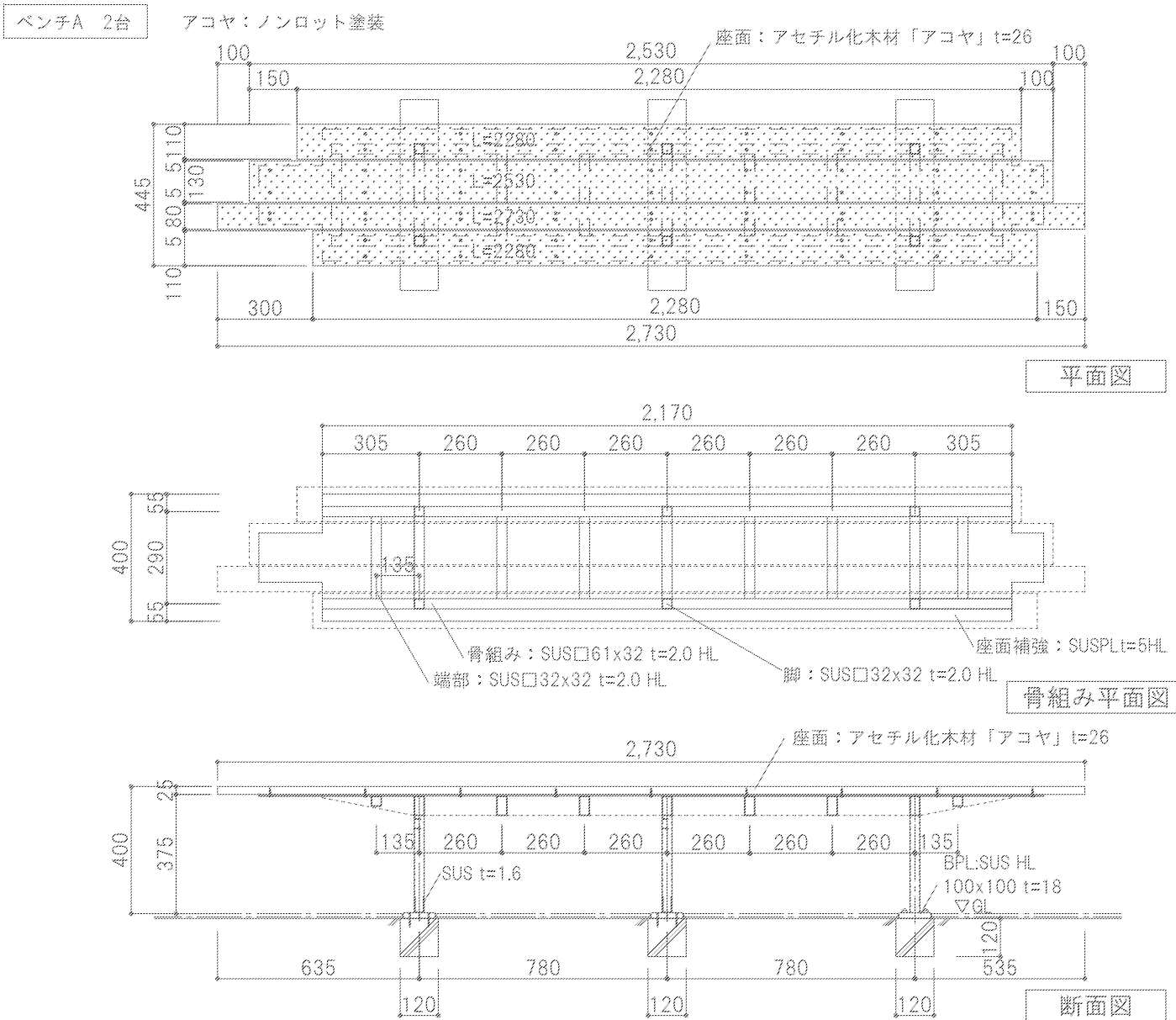
1

外構ベンチ

1:20

ベンチA 2台

アコヤ：ノンロット塗装

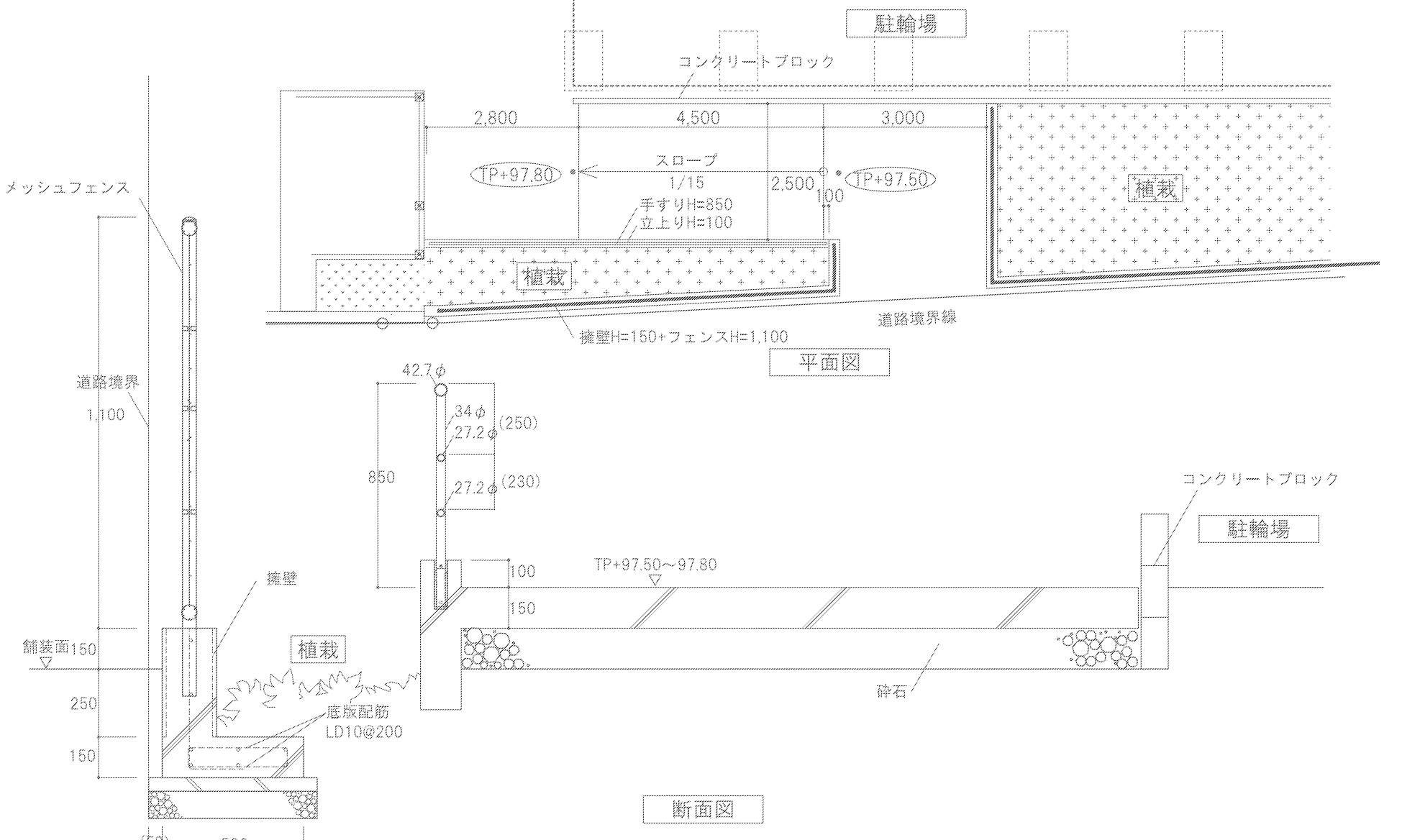


2

外構スロープ

1:20 1:100

駐輪場



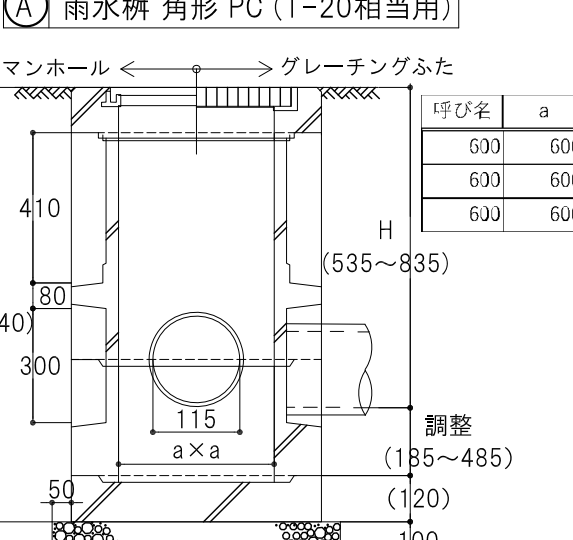
3

外構排水施設

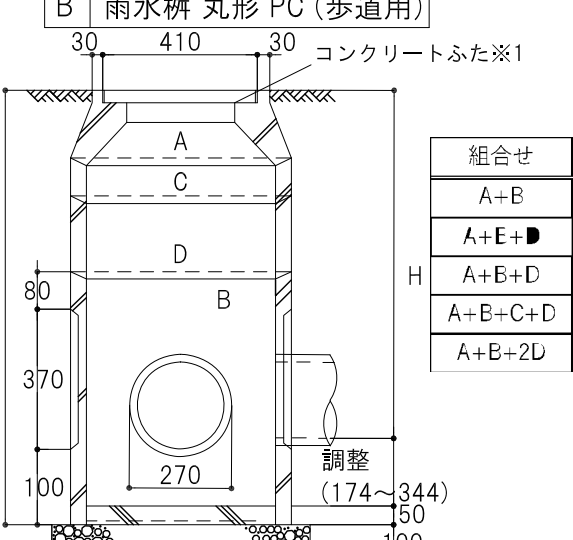
排水樹
雨水樹・街きよ樹

N120aR
1:20

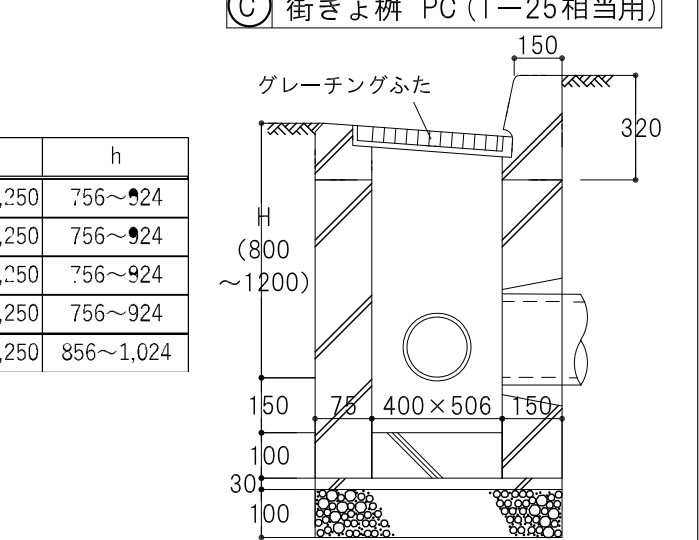
A 雨水樹 角形 PC (T-20相当用)



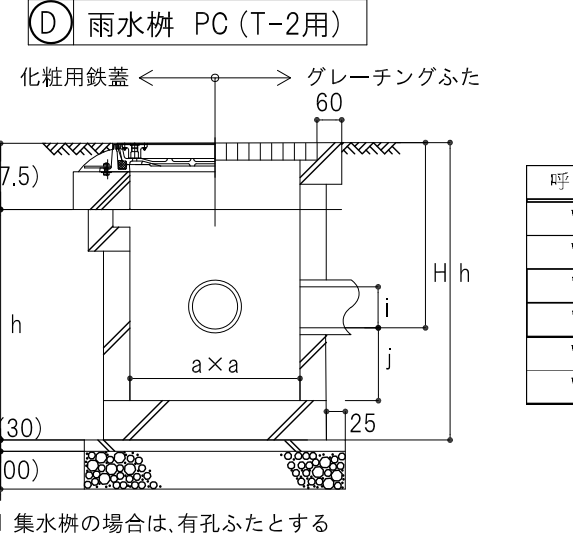
B 雨水樹 丸形 PC (歩道用)



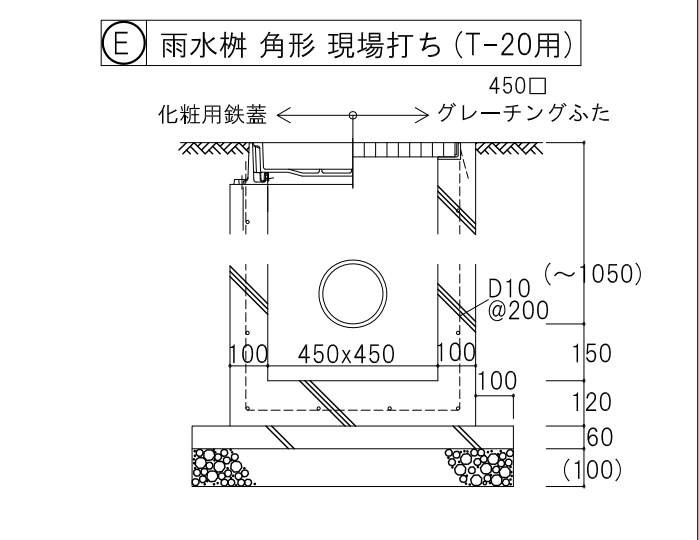
C 街きよ樹 PC (T-25相当用)



D 雨水樹 PC (T-2用)



E 雨水樹 角形 現場打ち (T-20用)



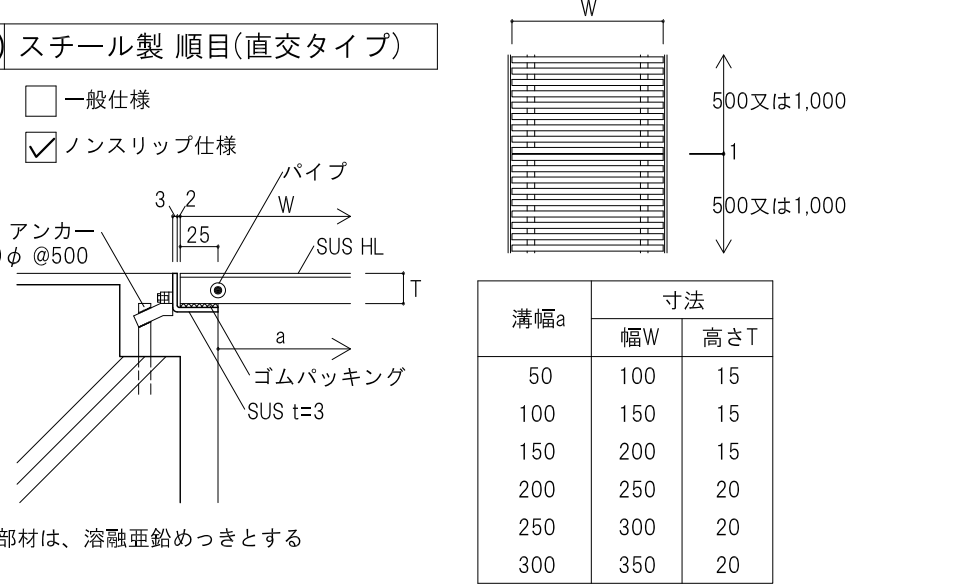
4

外構排水施設

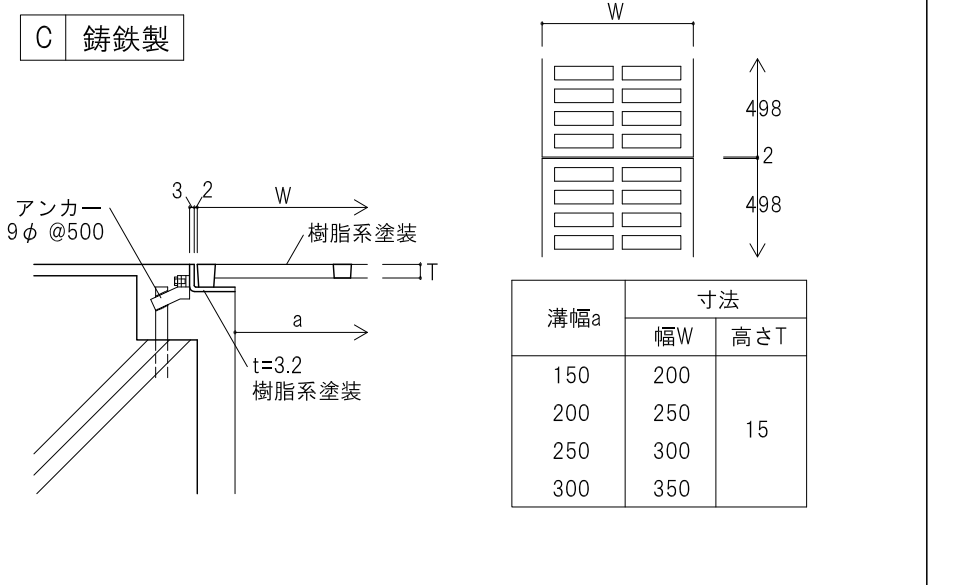
側溝ふた
歩道用グレーチング

N112dR*
1:5 1:10

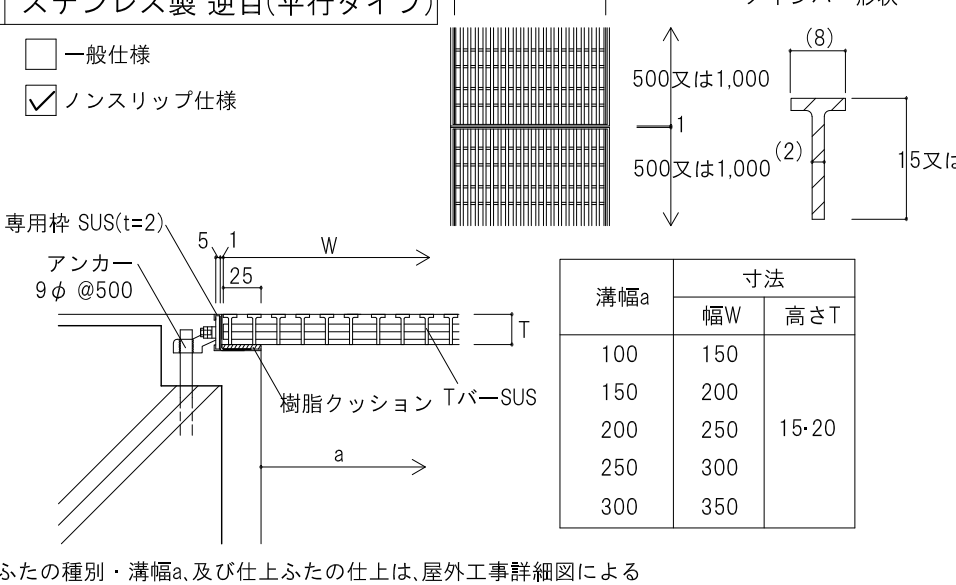
A スチール製 順目(直交タイプ)



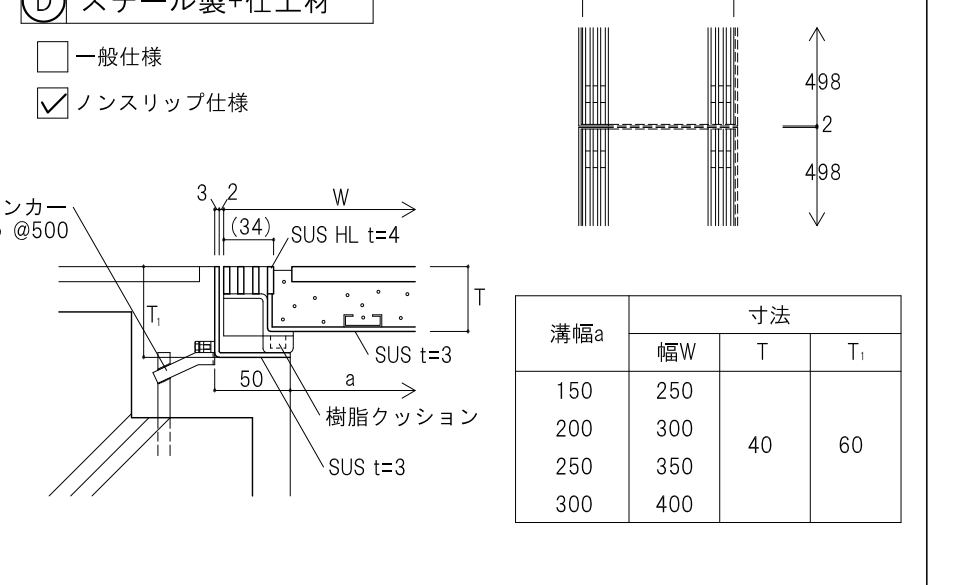
C 鋳鉄製



B ステンレス製 逆目(平行タイプ)



D スチール製+仕上材

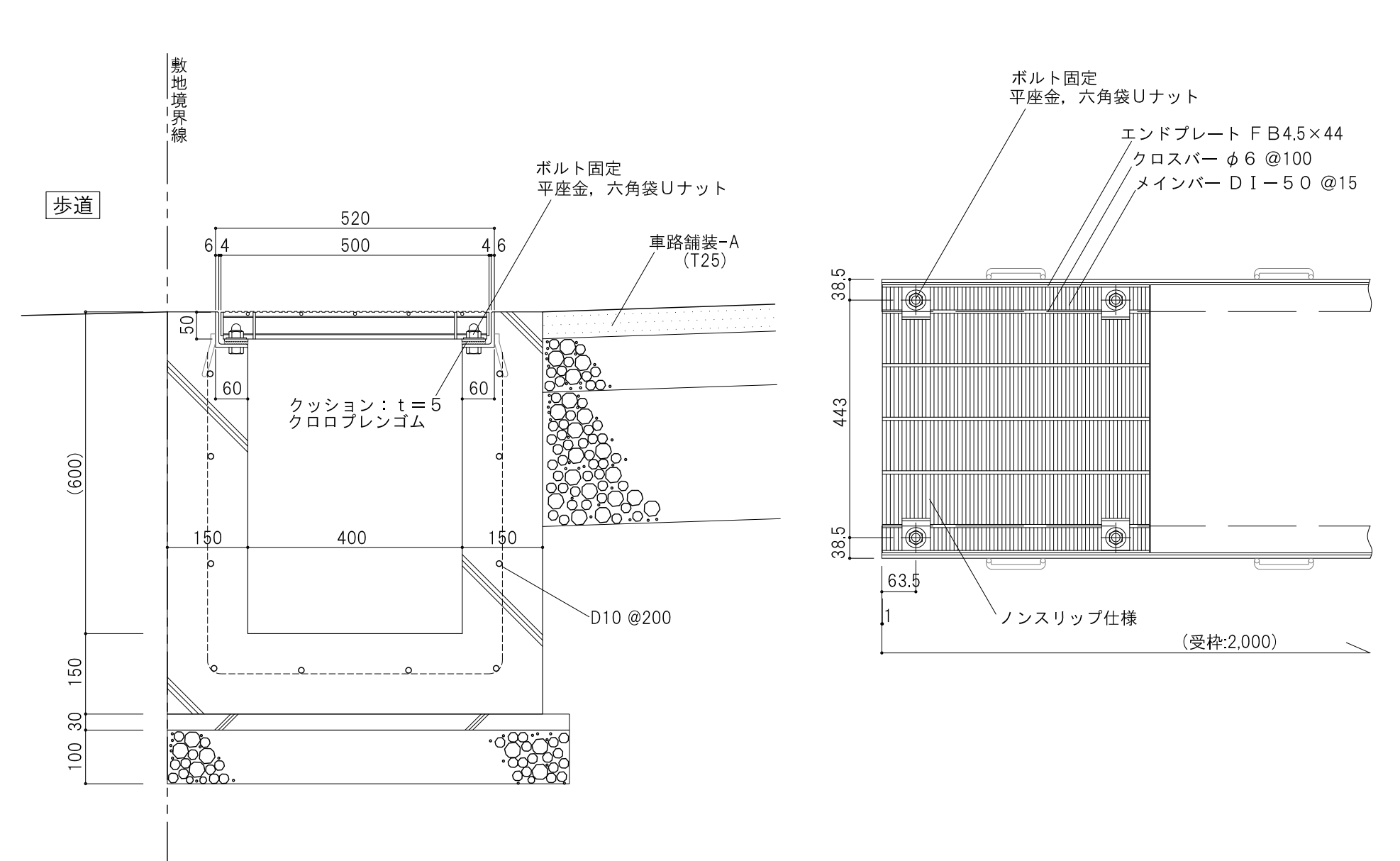


5

外構横断側溝

スチール製
ボルト固定 (T25)

1:10



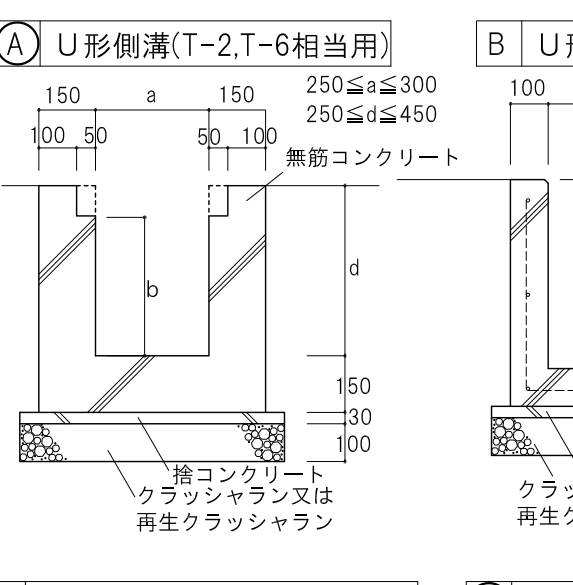
6

外構排水施設

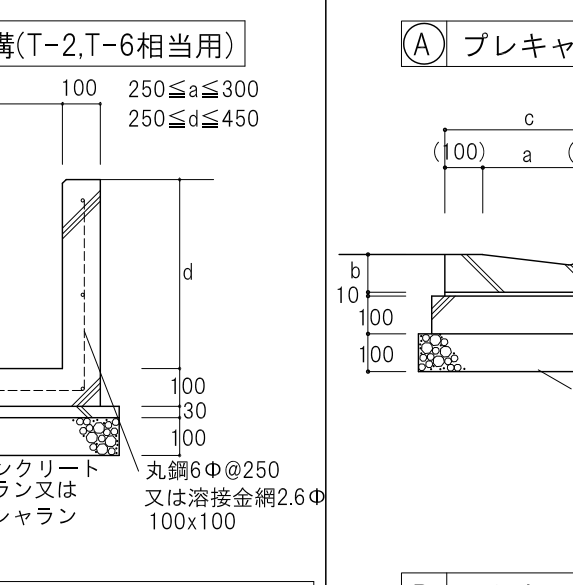
側溝
現場打ちU形側溝

N111d
1:20

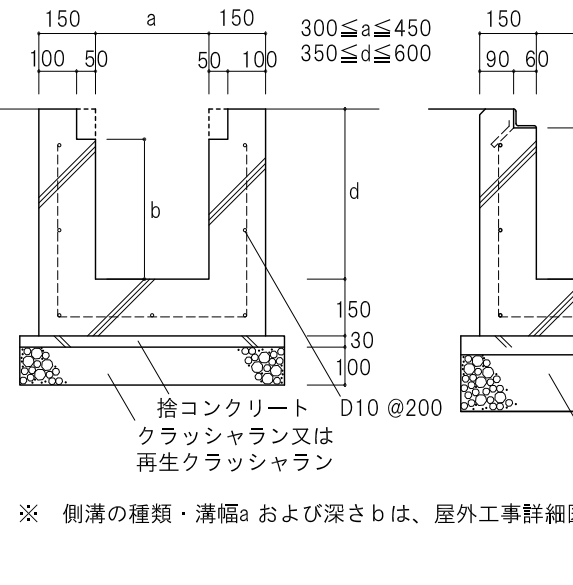
A U形側溝(T-2,T-6相当用)



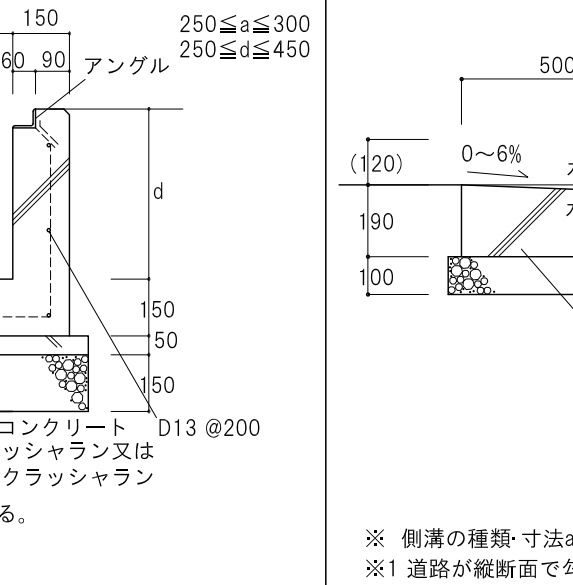
B U形側溝(T-2,T-6相当用)



C U形側溝(T-14,T-20相当用)



D 道路横断側溝(U形 T-25相当用)



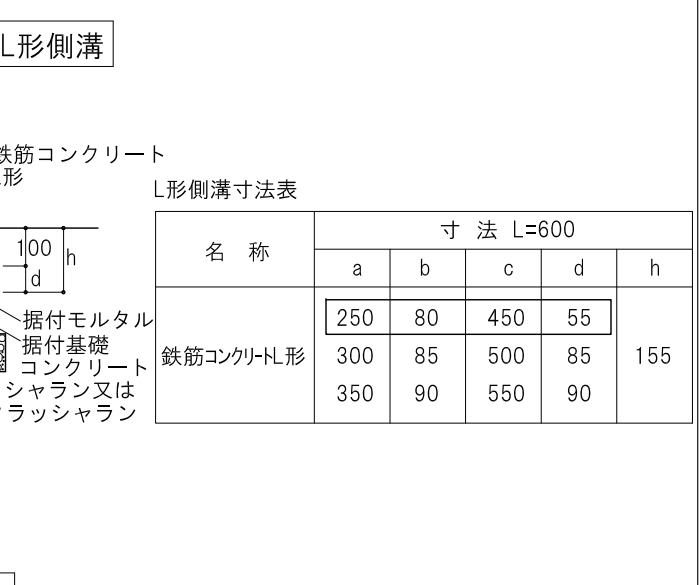
7

外構排水施設

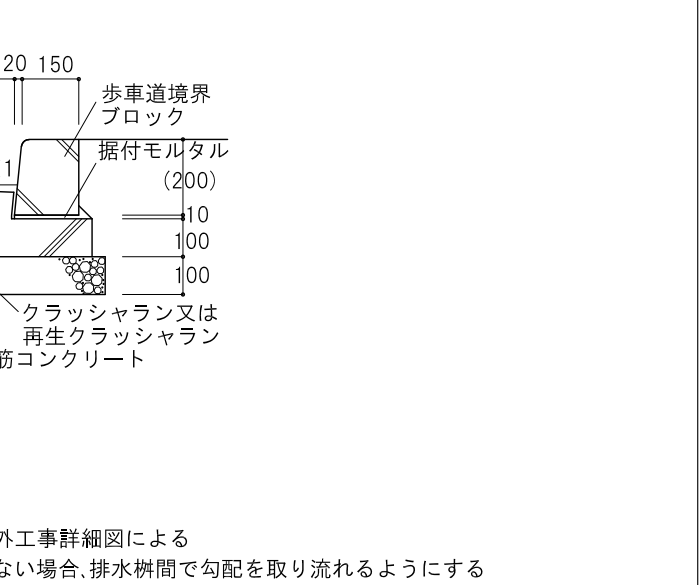
側溝
街きよ

N111aR
1:20

A プレキャストL形側溝



B 現場打ち街渠



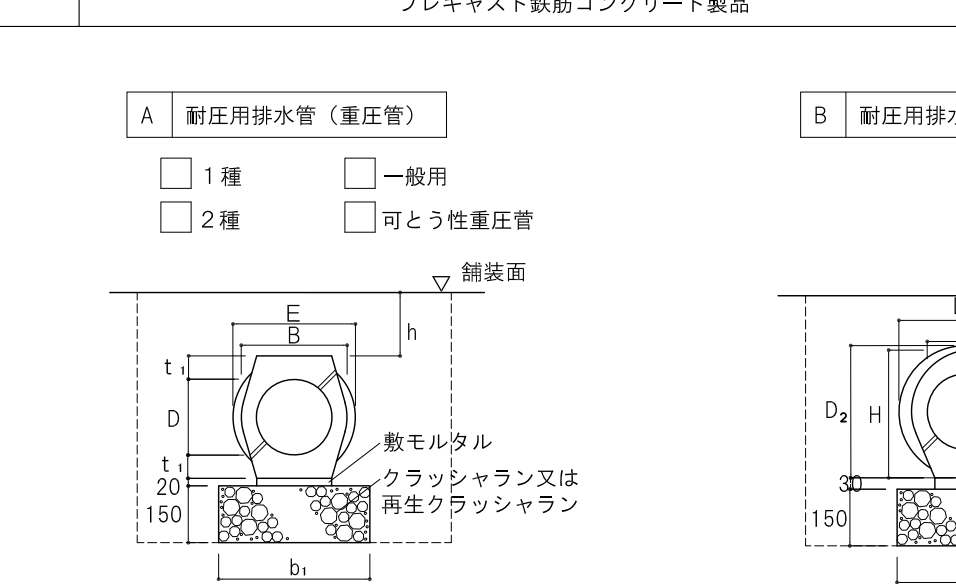
8

外構排水施設

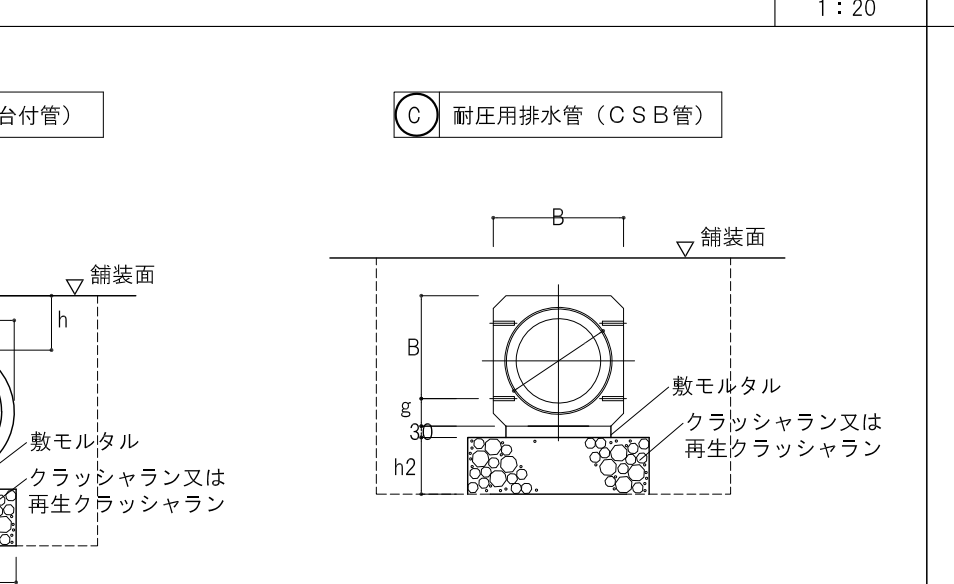
排水管
プレキャスト鉄筋コンクリート製品

N130a*
1:20

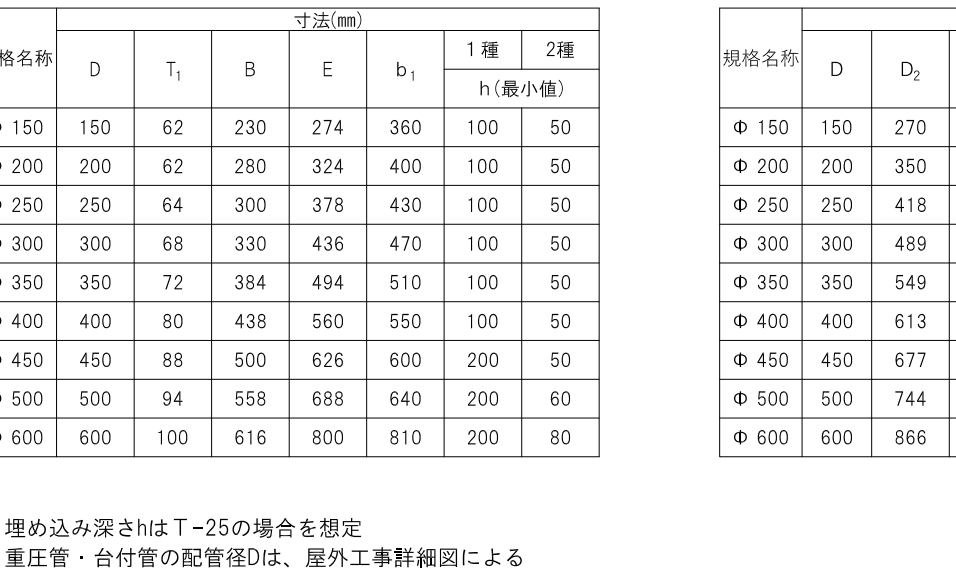
A 耐圧用排水管(重圧管)



B 耐圧用排水管(台付管)



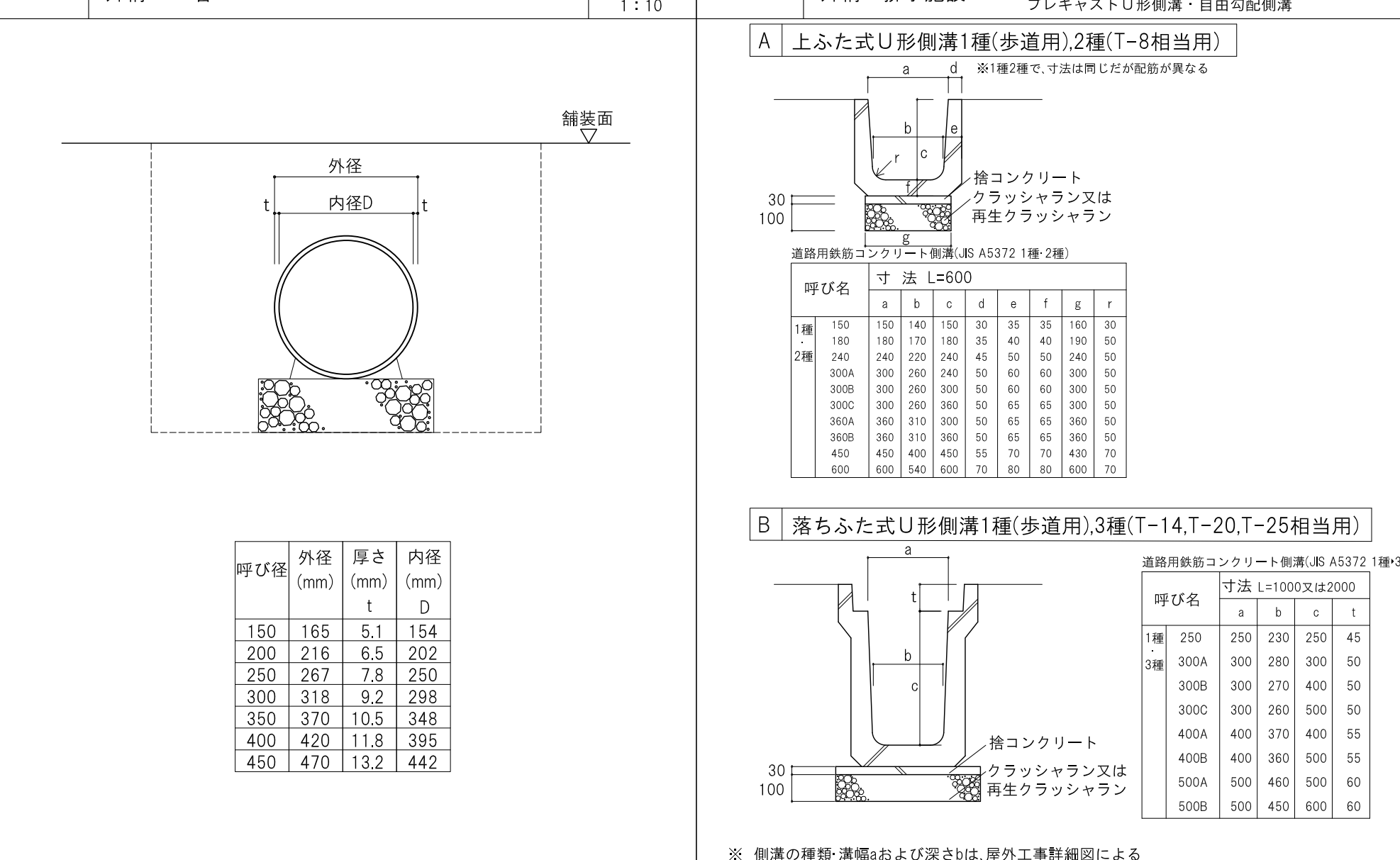
C 耐圧用排水管(CSB管)



9

外構VU管

1:10



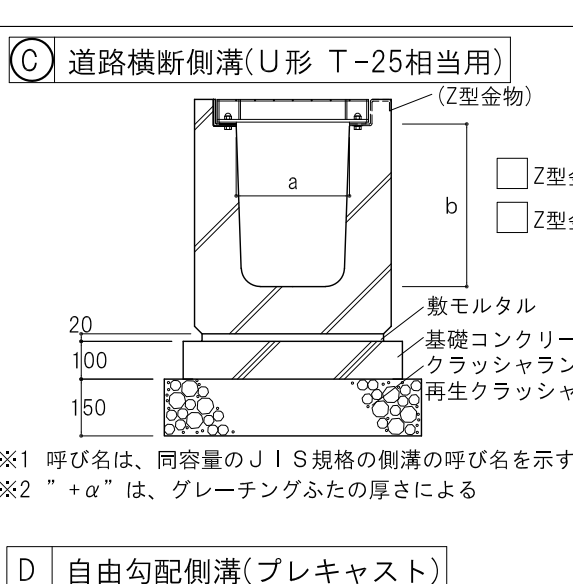
10

外構排水施設

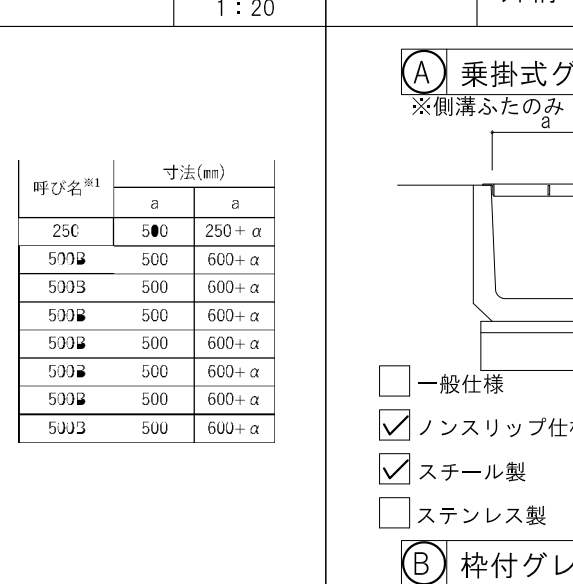
側溝
プレキャストU形側溝・自由勾配側溝

N111c
1:20

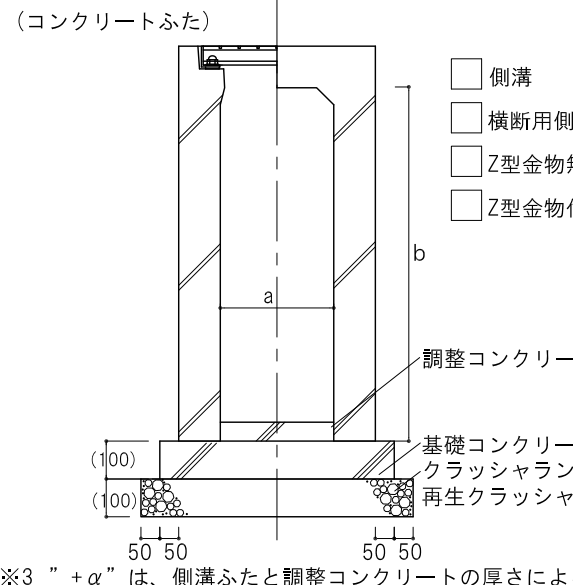
A 上ふた式U形側溝1種(歩道用),2種(T-8相当用)



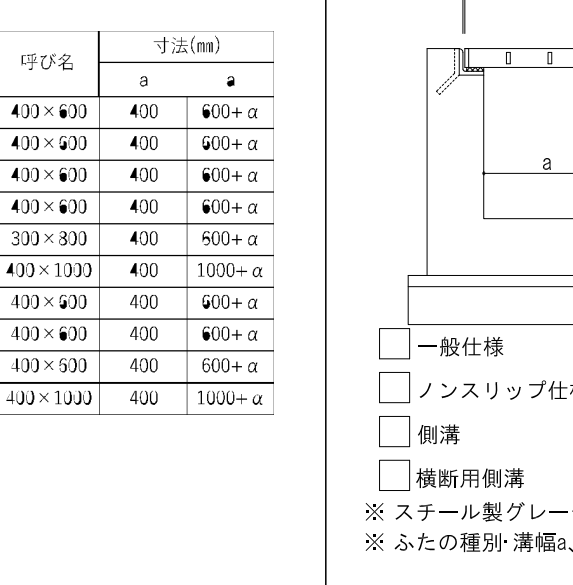
C 道路横断側溝(U形 T-25相当用)



D 自由勾配側溝(プレキャスト)



B 落ちふた式U形側溝1種(歩道用),3種(T-14,T-20,T-25相当用)



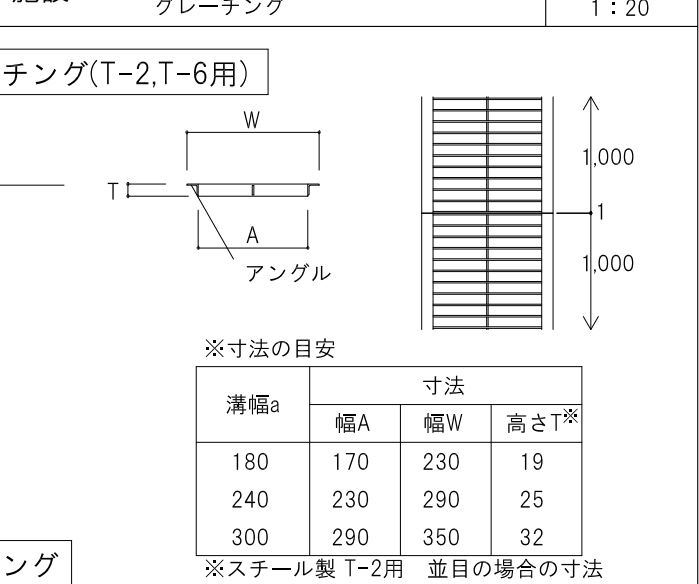
11

外構排水施設

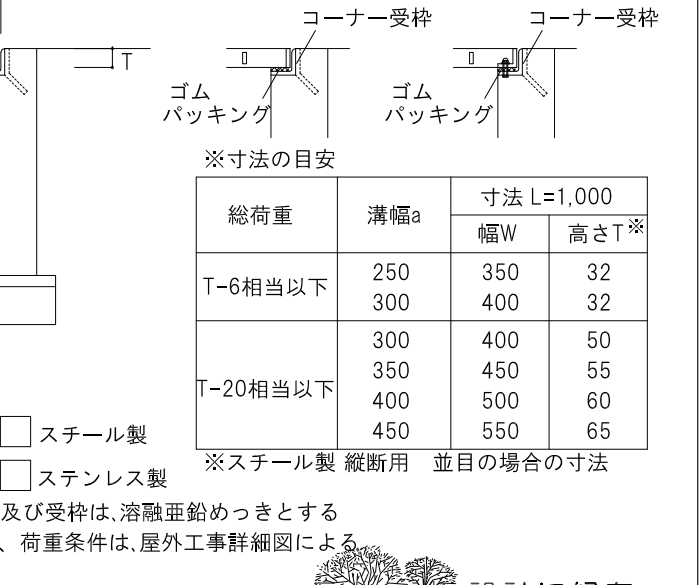
側溝ふた
グレーチング

N112dR
1:20

A 乗掛式グレーチング(T-2,T-6用)



B 枠付グレーチング



23.06.30

大平 須賀

片瀬 利行

守山市新庁舎車庫棟整備工事

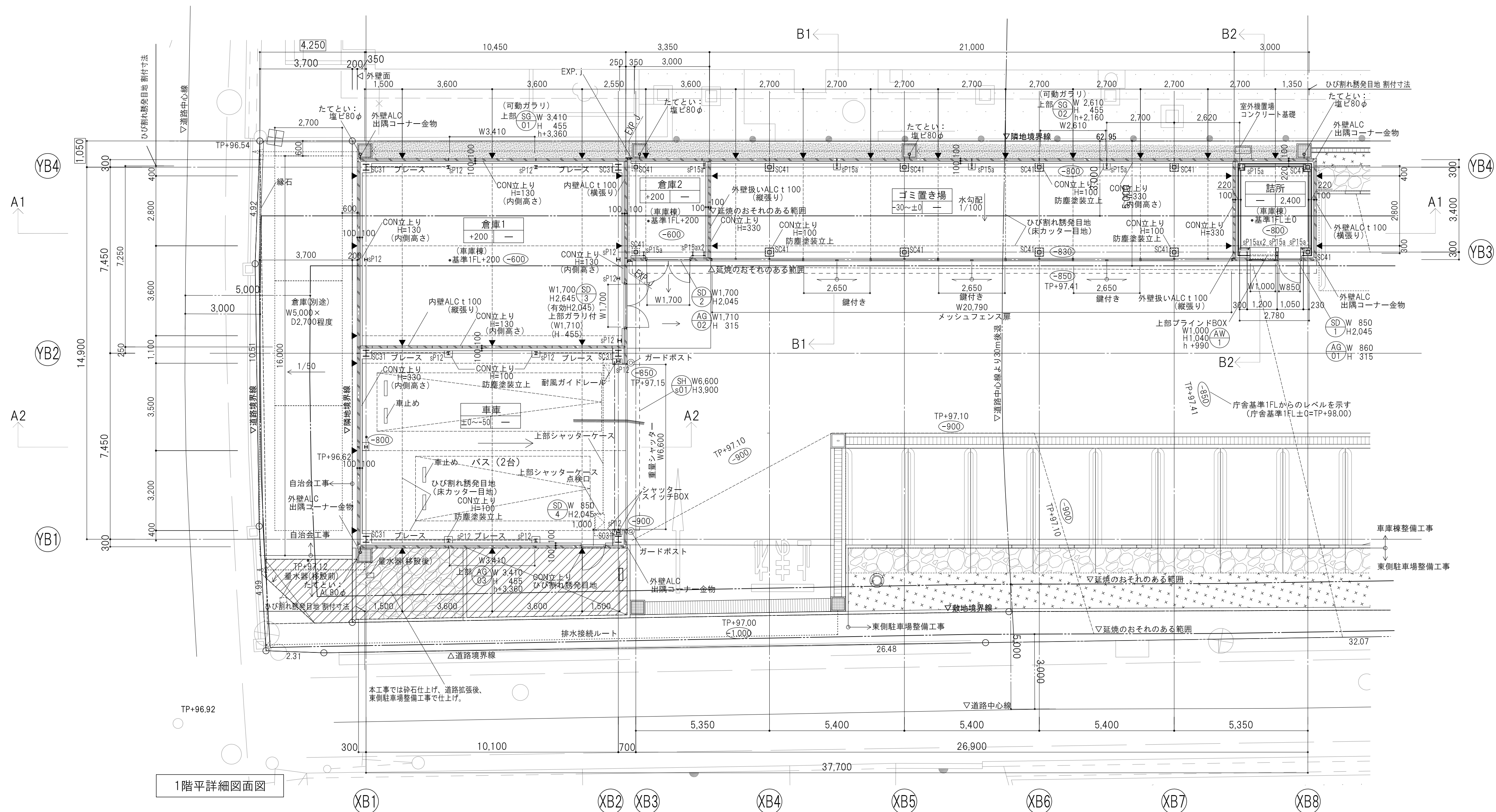
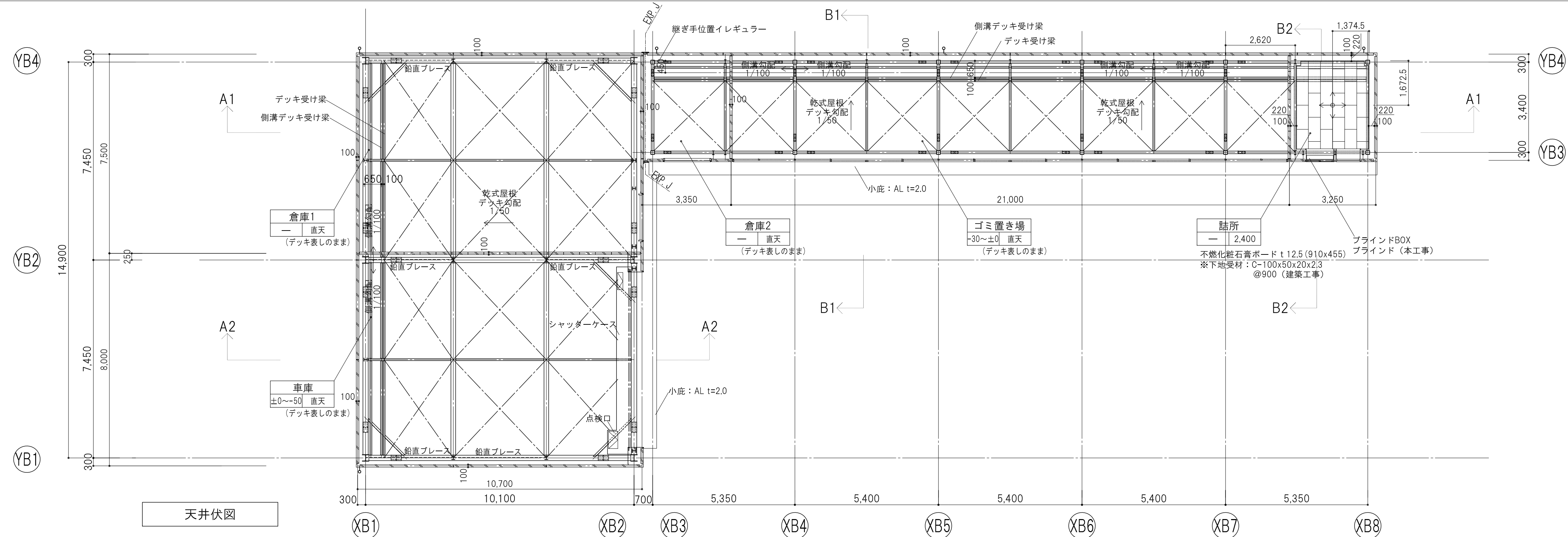
屋外工事詳細図5

図示

4230261

405-2

404-406_屋外工事詳細図4・5・6.DWG 2024/03/14



車庫棟の基準1FLは
 $(\text{庁舎}) 1\text{FL}-800 = \text{GL}-700 = \text{TP}+97.20$
車庫棟基準1FL $\pm 0 = \text{TP}+97.20$

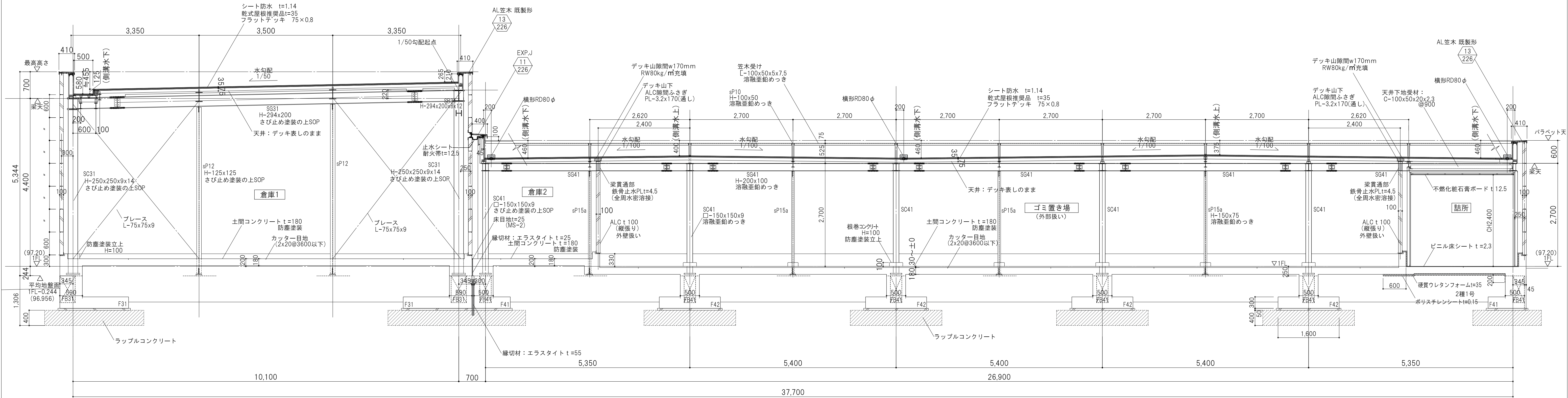
▲ : ひび割れ誘発目地

附 註						

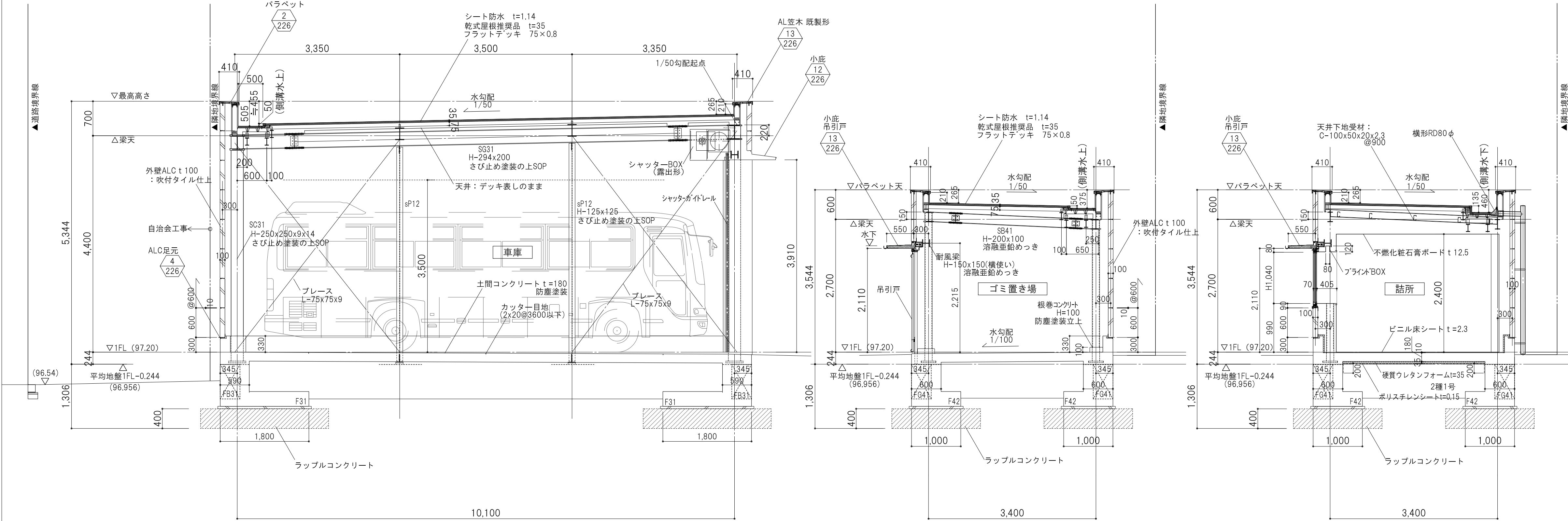
備 考	☎ 竹中工務店 建築士法第二十条に基づく設計者の表示 須賀定邦 建築士登録 第37371号
------------	--

	作 成	23.06.30
	発 行	

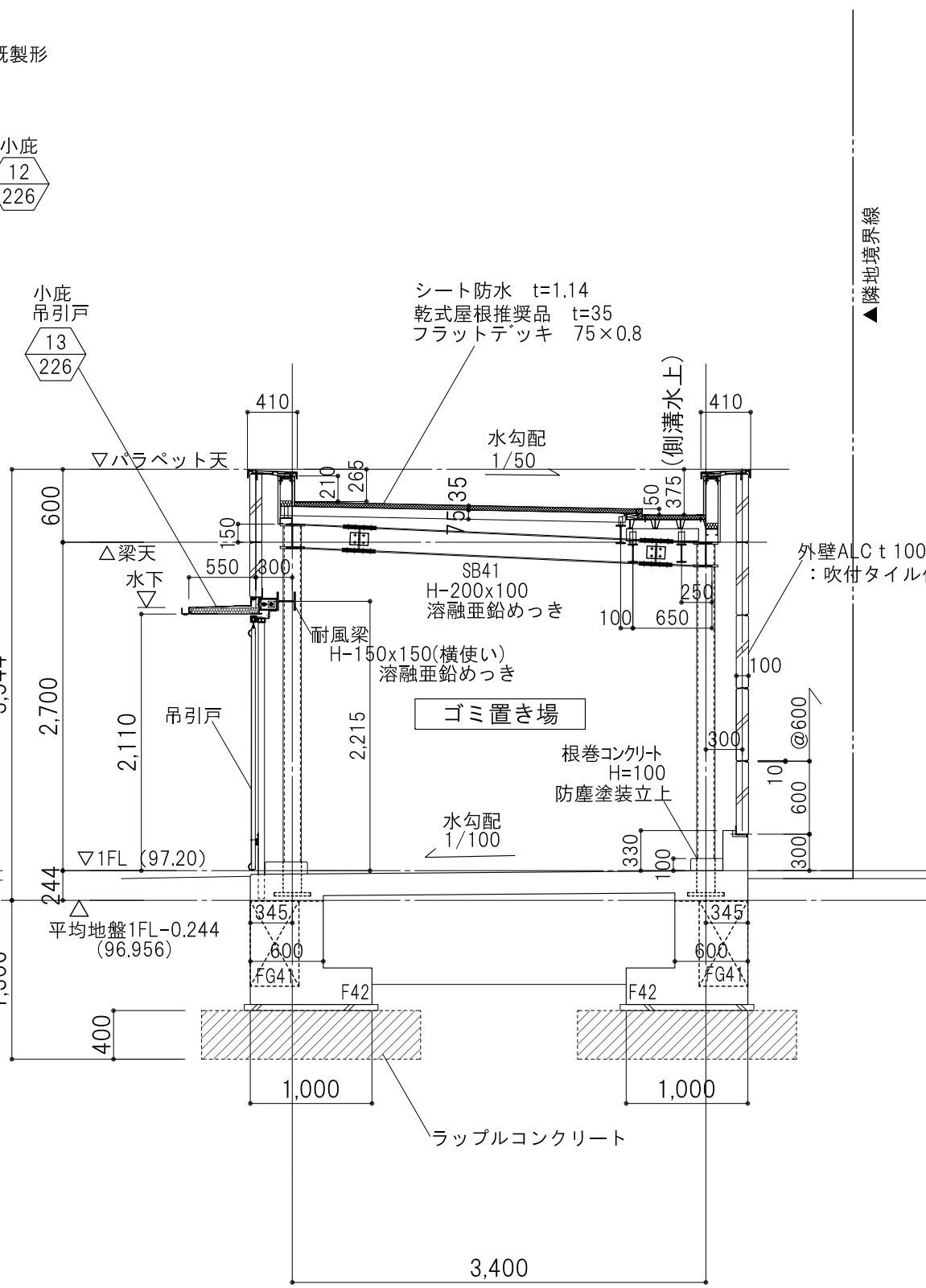
承 認			名 稱		設 計 NO		図 面 NO	
大平 須賀			守山市新庁舎車庫棟整備工事		4230261		409-1	
主 題 図			車庫棟平面詳細図・天井伏図		縮 尺 A1 1:100 A3 1:200			
片瀬 利行								



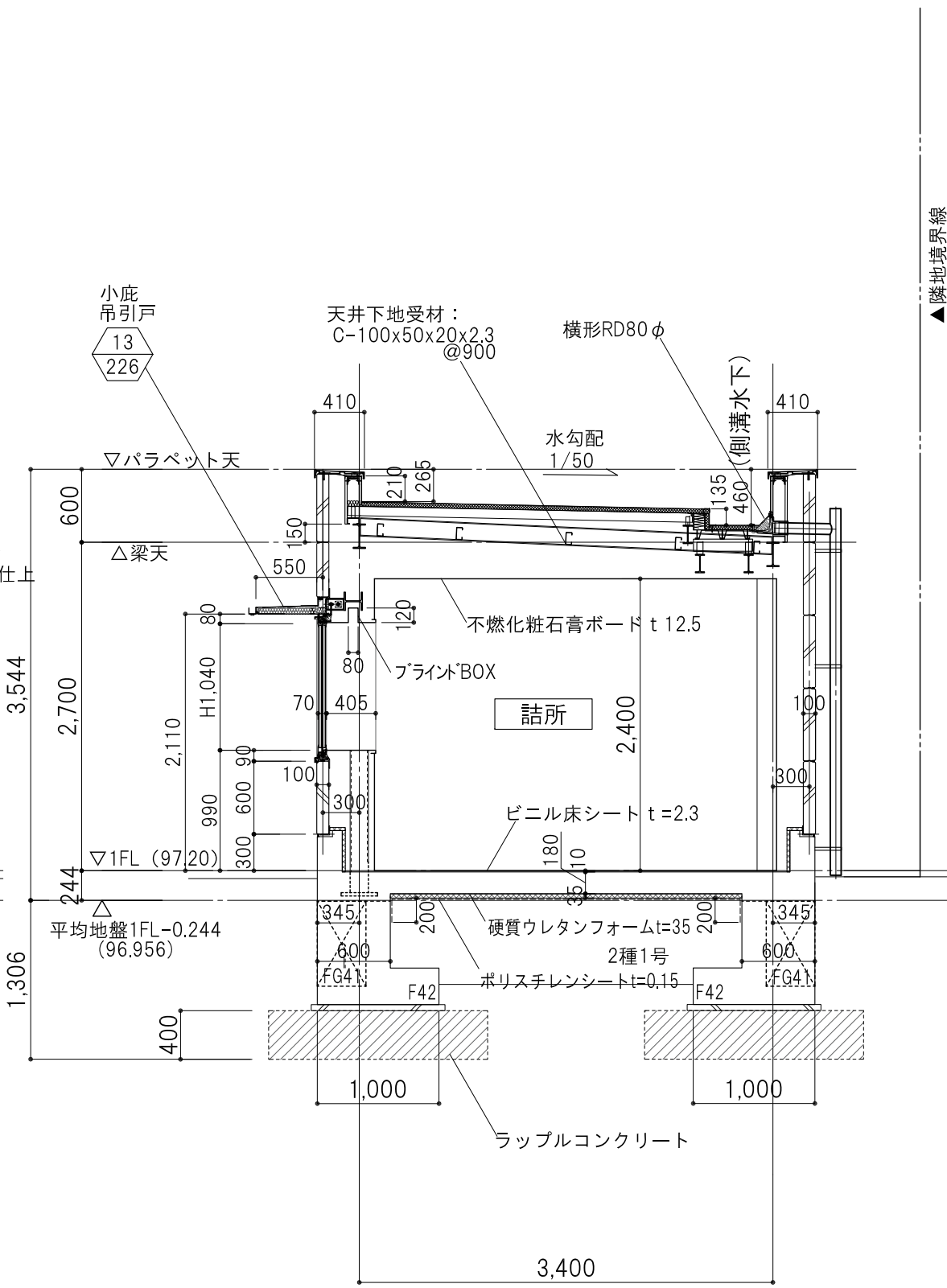
A1-A1 断面詳細図



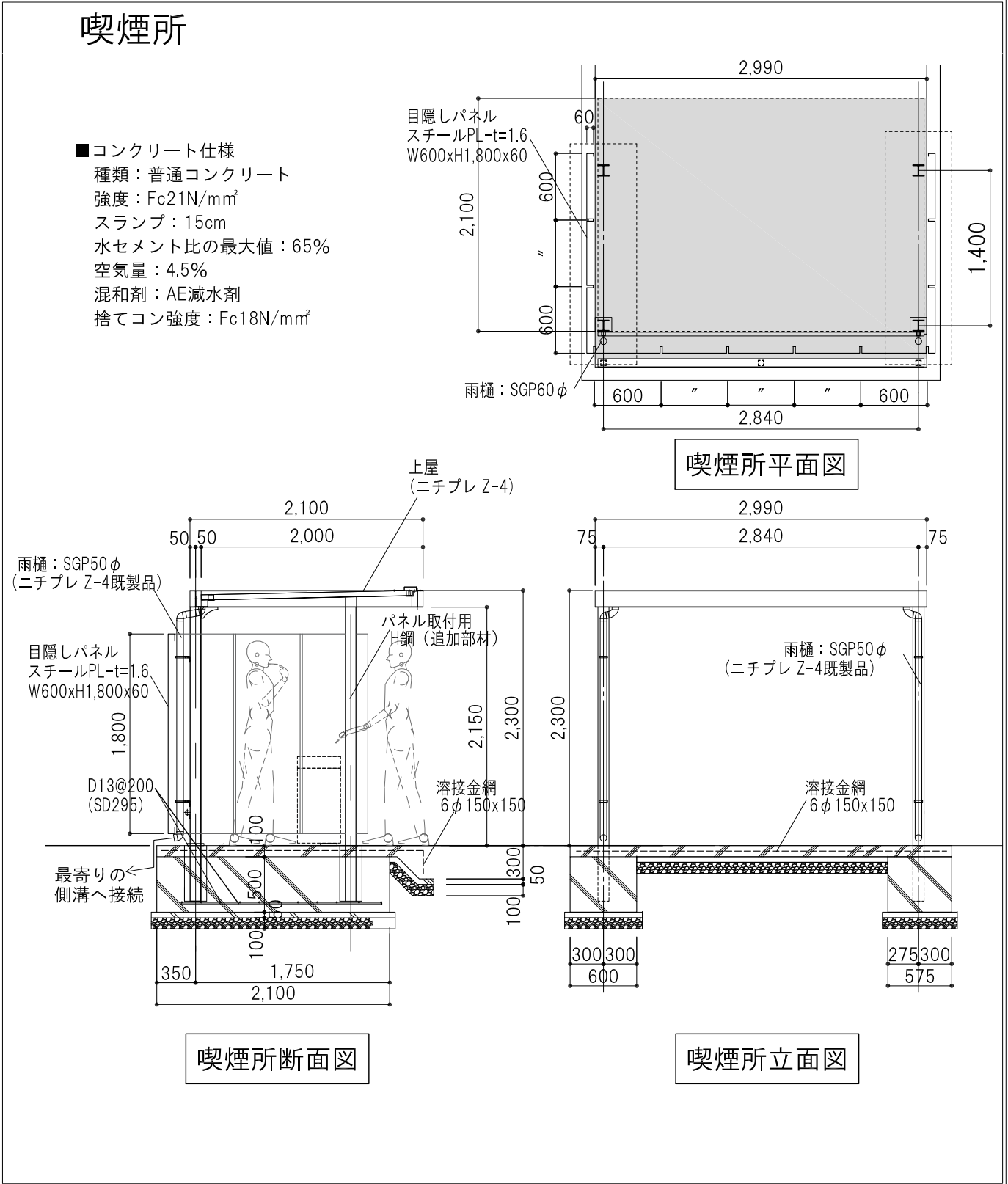
A2-A2 断面詳細図



B1-B1 断面詳細図



B2-B2 断面詳細図



訂正					備考	監考 笠竹中工務店	建築士法第二十条に基づく設計者の表示 須賀定邦 一級建築士登録 第230316号	作成	承認			名称	設計 NO	図面 NO	
									23.06.30	大平 須賀		守山市新庁舎車庫棟整備工事		4230261	409-2
									発行	片瀬 利行		車庫棟 断面詳細図 喫煙所詳細図		図 尺 A1 1:50 A3 1:100	

■凡 例				
表示	名 称	規格 /仕様	単位	備考
	スリット側溝	グレーチング w86、スチール製、片寄せ、T-14、第一機材 RC側溝 内寸 w250xh500	m	車道
	CSB 管	遠心ホツクスカルバト管、φ250～400、コンクリート基礎 t100	m	車道
	VU 管	VU 管 Φ200、基礎礎360度巻き	m	歩道
	浸透トレンチ	有孔管 Φ200、単粒度砕石巻き w700xh700、透水土シロ巻き、遮断層用砂 t40	m	歩道
	雨水樹 (コンクリート蓋)	PC 樹：浸透ブロック、内径900x口500程度、単粒度砕石 t150巻、透水土シロ巻、クッション砂 t50 蓋：接続する側溝蓋の仕様に合わせて、スリット側溝蓋、VS側溝蓋、横断側溝蓋、など 浸透トレンチ接続時は、スチールグレーチング蓋細目	m	車道 / 歩道
	雨水樹 (グレーチング蓋)			

横断側溝(車道)：
グレーチング：w500、スチール蓋、ホルト固定、ノスリップ、T-25、第一機材
RC側溝：内寸w400xh600

VS側溝(車道)：
自由勾配側溝、w300xh300～700
蓋：スチールグレーチング1/5箇所、コンクリート蓋4/5箇所

VS側溝-B(車道)：
スリット付分割式自由勾配側溝、w300xh300～700
日本コンクリート (イーゼーリット)

グレーチング側溝(歩道)：
グレーチング：w200、スチール製、T-2、第一機材
RC側溝：内寸w150xh200～500 底面勾配調整

※使用材料はサンプルを提出し、材質・仕上げ・色について、監理者及び施主の承諾を得ること。

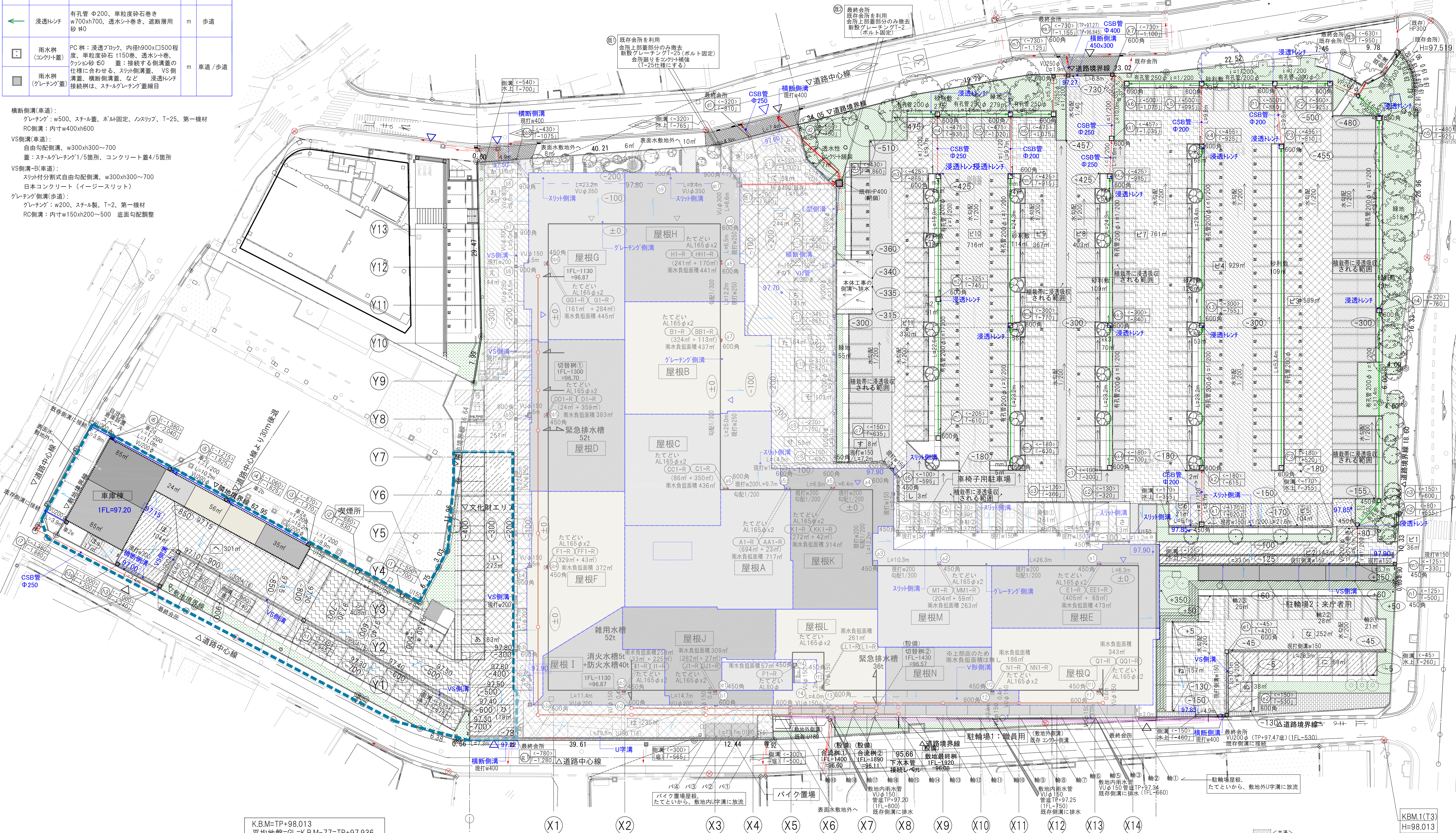
※ 排水勾配

*** (庁舎) 1FLからの高さを示す
1FL=GL+100=TP+98.00

会所番号
<会所記号> *

<****>	＝天端レベル (庁舎1FLより)
[****]	＝流出管底レベル (庁舎1FLより)

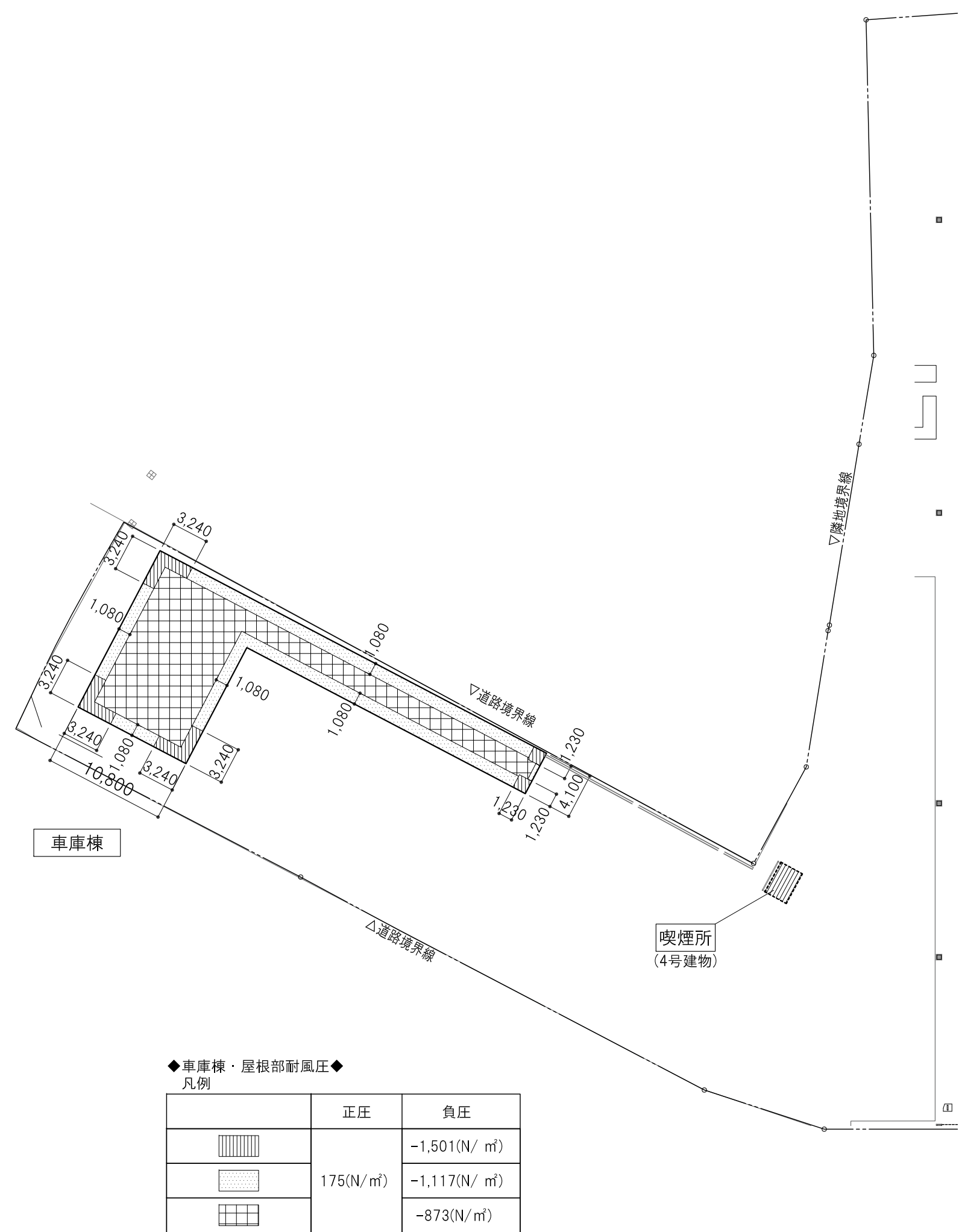
(会所底は、流出管底レベル150以上…泥溜)



K.B.M=TP+98.013
平均地盤=GL=K.B.M-77=TP+97.936
1FL=GL+100=TP+98.00

設計に録
…上図のハッチングは雨水が
植栽帯に浸透吸収される範囲

訂 正		備考	監 理 者 須賀定邦 2024/03/14	設 計 大平 須賀 片瀬 利行	名 称 守山市新庁舎車庫棟整備工事 雨水排水計画図(敷地)	設 計 NO 4230261 A3 1 : 600	図 面 NO 503

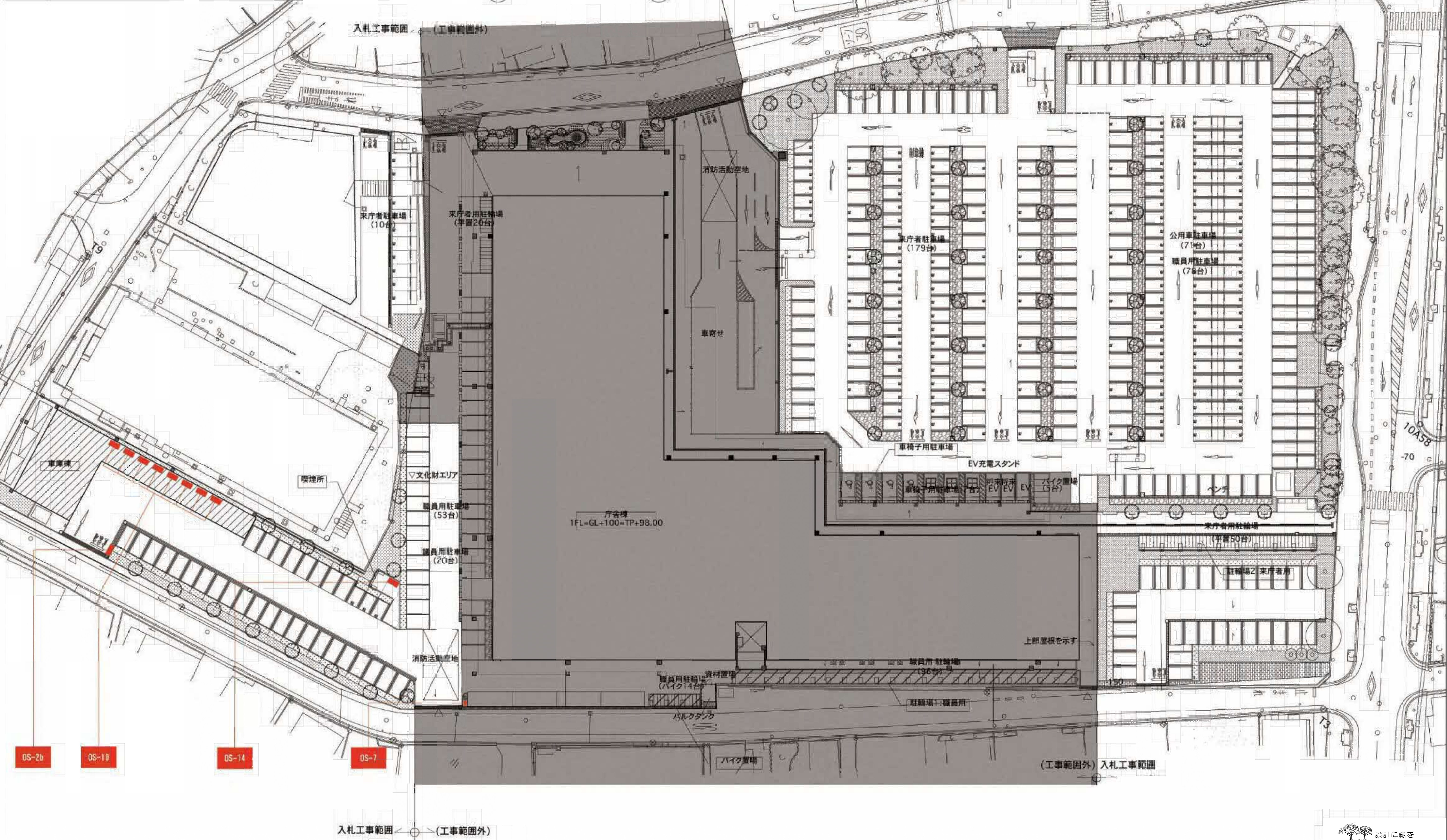


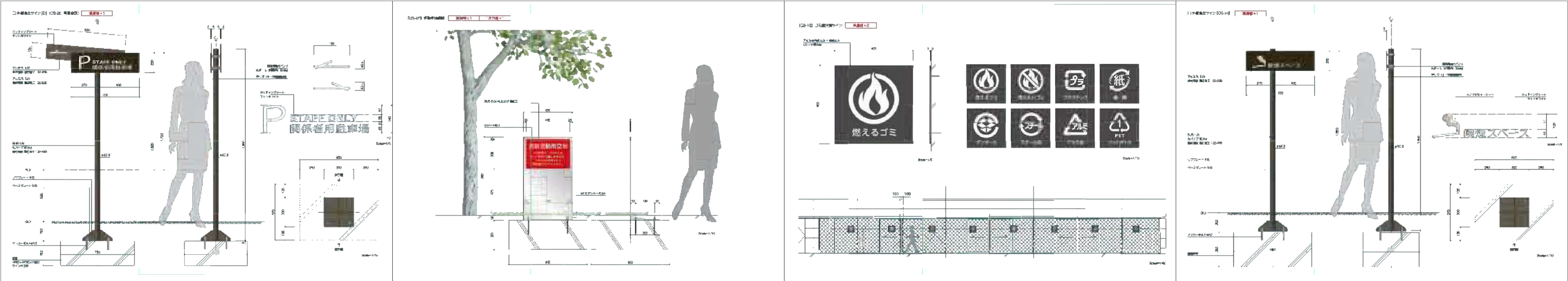
◆車庫棟・屋根部耐風圧◆
凡例

	正圧	負圧
	175(N/㎡)	-1,501(N/㎡)
		-1,117(N/㎡)
		-873(N/㎡)

訂 正					備 考	龍 竹 中 工 務 店	建築士法第二十条に基づく設計者の表示 須賀定邦 一般建築士登録 第279316号	作 成	承 認	名 称	設 計 NO	図 面 NO		
									23.06.30	大 平 須 賀	守山市新庁舎車庫棟整備工事	4230261	506-3	
								発 行	主 部 場	担 当	製 図	耐風圧設定図3		縮 尺 A1 1:400 A3 1:800

番 号	名 称	数 量	備 考
OS-1	施設名称サインA		
OS-2a	自立サイン【来庁者用駐車場】		
OS-2b	自立サイン【関係者用駐車場】	1	車庫棟側のみ両面表示
OS-3	自立サイン【来庁者用駐輪スペース】		
OS-7	活動空地標識	1	
OS-10	ごみ分別サイン	8	
OS-14	自立サイン【喫煙スペース】	1	





訂正						備考	監 造 片瀬 利行	主 計 大平 須賀	製 図 片瀬 利行	名 称 守山市新庁舎車庫棟整備工事 サイン姿図	図 面 NO S2	設計 NO 4230261